

2021年6月期 第1四半期決算説明資料



株式会社ハウズドゥ 【3457】

2020年11月10日

1. 会社概要

2. 2021年6月期 第1四半期連結決算概要

3. 2021年6月期 第1四半期セグメント別決算概要

4. 2021年6月期 年度計画及び中期計画

■ 会社名	株式会社ハウストゥ
■ 代表	代表取締役社長CEO 安藤 正弘
■ 設立	2009年1月 (創業 1991年)
■ 資本金	33億5,983万円
■ 証券コード	3457
■ 上場取引所	東京証券取引所市場第一部
■ 売上	328.7億円 (2020年6月期・グループ連結)
■ 従業員数	783名 (2020年6月現在) ※グループ合計
■ 本社	東京都千代田区丸の内1丁目8-1 丸の内トラストタワーN館17F
■ 本店	京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町670番地
■ 事業内容	フランチャイズ事業、ハウス・リースバック事業、金融事業、不動産売買事業、不動産流通事業、リフォーム事業

【企業理念】

お客様の豊かさ、社員の豊かさ、社会の豊かさを常に創造し、
未永い繁栄と更なる幸福を追求します。

【経営理念】

お客様から必要とされ、お客様へ尽くします。

【ブランド理念】

私たちは日本の住宅市場をオープンにし、
お客様のライフステージに即した理想の住宅を積極的に
住み替えたりできる「住まいの新しい流通システム」を築きます。



2019 事業性融資保証
2019 海外事業(Thailand)

2018 レントドゥ！事業

2017 リバースモーゲージ保証事業

2016 不動産担保ローン事業

◎ 2016 東証一部市場変更

2013 ハウス・リースバック事業

◎ 2015 東証マザーズ上場

2006 フランチャイズ事業

◎ 2009 現（株）ハウズドゥを創業

2003 不動産売買事業

1998 リフォーム事業

1991 不動産流通事業

◎ 1991 創業

基盤サービス構築

三位一体構築

ワンストップサービス拡大

ストック事業拡大

地域密着の



販売力



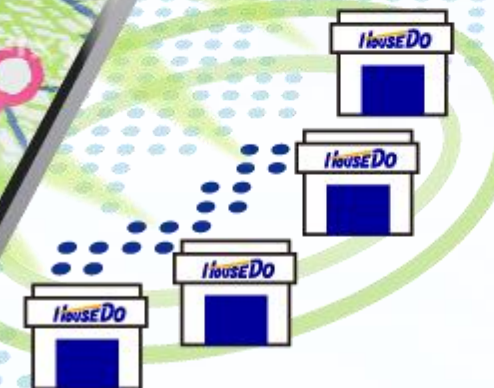
査定力



信用力



全国対応



『顧客接点』 ・ 『地域密着』 のネットワークを構築

全てのエリアにハウズドゥ！
お客様のより近くに、安心・便利な窓口を創り出す。



不動産情報公開

国内1,000店舗の
FCチェーンネットワーク
(2025年)



不動産ソリューション (高齢化社会に対応)

ハウス・リースバック
不動産担保ローン
リバースモーゲージ
リフォーム



売買仲介を起点に
住まいの関連サービスへつなげる

不動産流通事業

住まいのワンストップサービス

事業シナジーを強化



リフォーム事業

フランチャイズ事業
(アジアのFCチェーンネットワーク)



不動産売買事業



ハウス・リースバック



賃貸管理・仲介
(レントドゥ!)



金融事業

- ・不動産担保ローン
- ・リバースモーゲージ保証
- ・事業性融資保証



海外事業

1. 会社概要
- 2. 2021年6月期 第1四半期連結決算概要**
3. 2021年6月期 第1四半期セグメント別決算概要
4. 2021年6月期 年度計画及び中期計画

2021年6月期 第1四半期事業進捗

売上高は第1四半期として過去最高を更新。利益も前年同期を上回り、順調にスタート。

■ フランチャイズ事業：累計加盟契約 659店舗 / 開店 570店舗

■ ハウス・リースバック事業：保有件数338件 / 保有総額 48.3億円
仕入契約件数196件 (前期比21.7%増)

■ 金融事業：不動産担保ローン残高110.9億円
リバースモーゲージ保証残高 35.6億円

売上高
75.2億円
(前年同期比+24.1%)

営業利益
3.1億円
(前年同期比+741.0%)

経常利益
2.5億円
(前年同期比+634.5%)

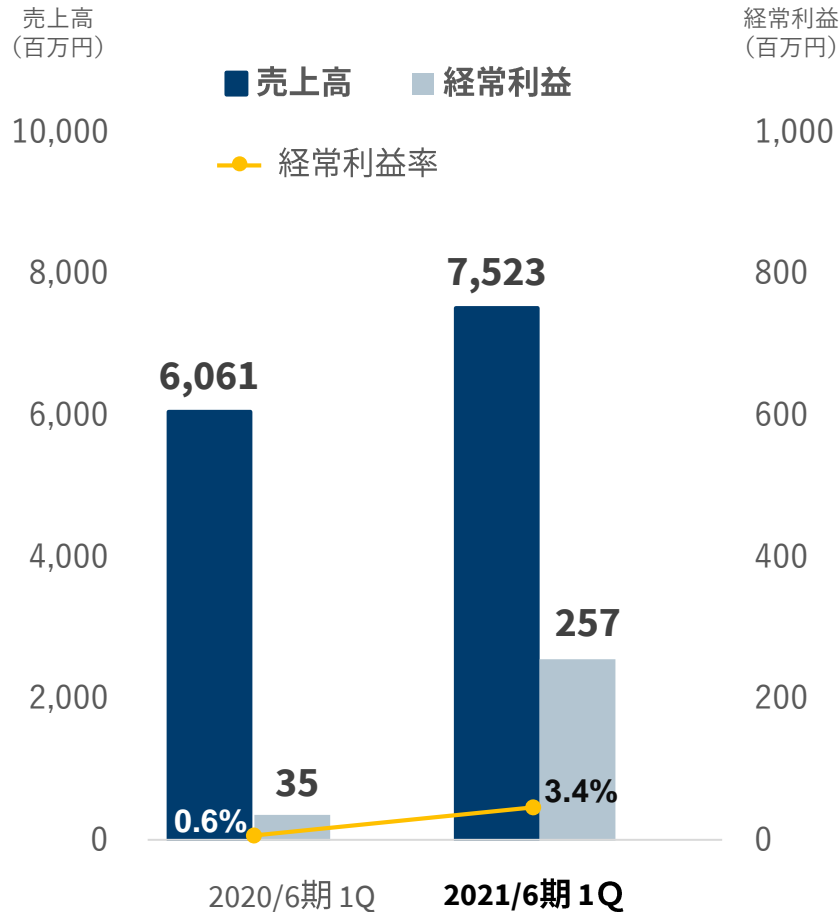
トピックス

- フランチャイズ加盟が47都道府県全てで出店契約達成
- デジタルトランスフォーメーション推進本部を設立
「不動産×金融×IT」を融合したサービス創出を加速

配当

- 持続的な業容拡大と収益性向上による企業価値の向上
- 配当性向30%以上を基本水準

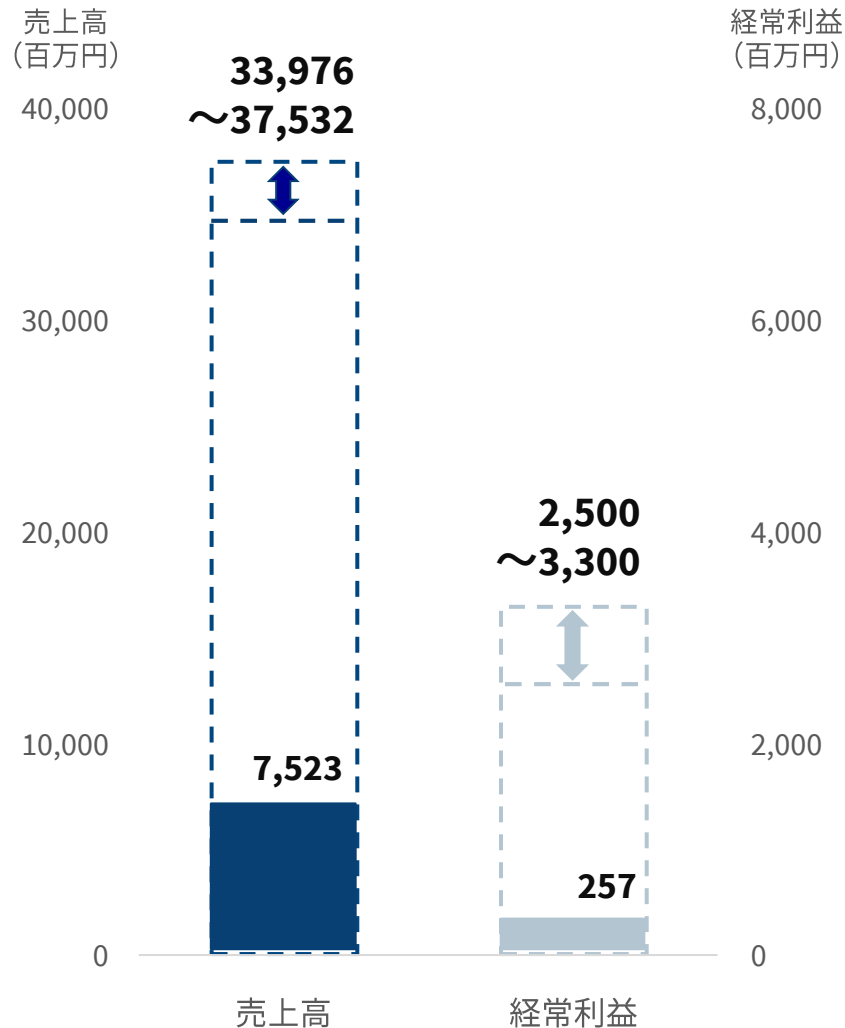
単位（百万円）



(前年同期比較)	2020/6期 1Q		2021/6期 1Q		前年同期 増減率
	売上 対比	売上 対比	売上 対比	売上 対比	
売上高	6,061	100.0%	7,523	100.0%	+ 24.1%
売上総利益	2,483	41.0%	2,755	36.6%	+ 11.0%
販売費及び 一般管理費	2,445	40.3%	2,439	32.4%	▲ 0.2%
営業利益	37	0.6%	315	4.2%	+ 741.0%
営業外収益	61	1.0%	29	0.4%	▲ 51.6%
営業外費用	63	1.1%	88	1.2%	+ 38.7%
経常利益	35	0.6%	257	3.4%	+ 634.5%
純利益	0	0.0%	152	2.0%	+ 19,427.7%

■売上総利益：前年同期比 +11.0% 販管費：前年同期比 ▲0.2%

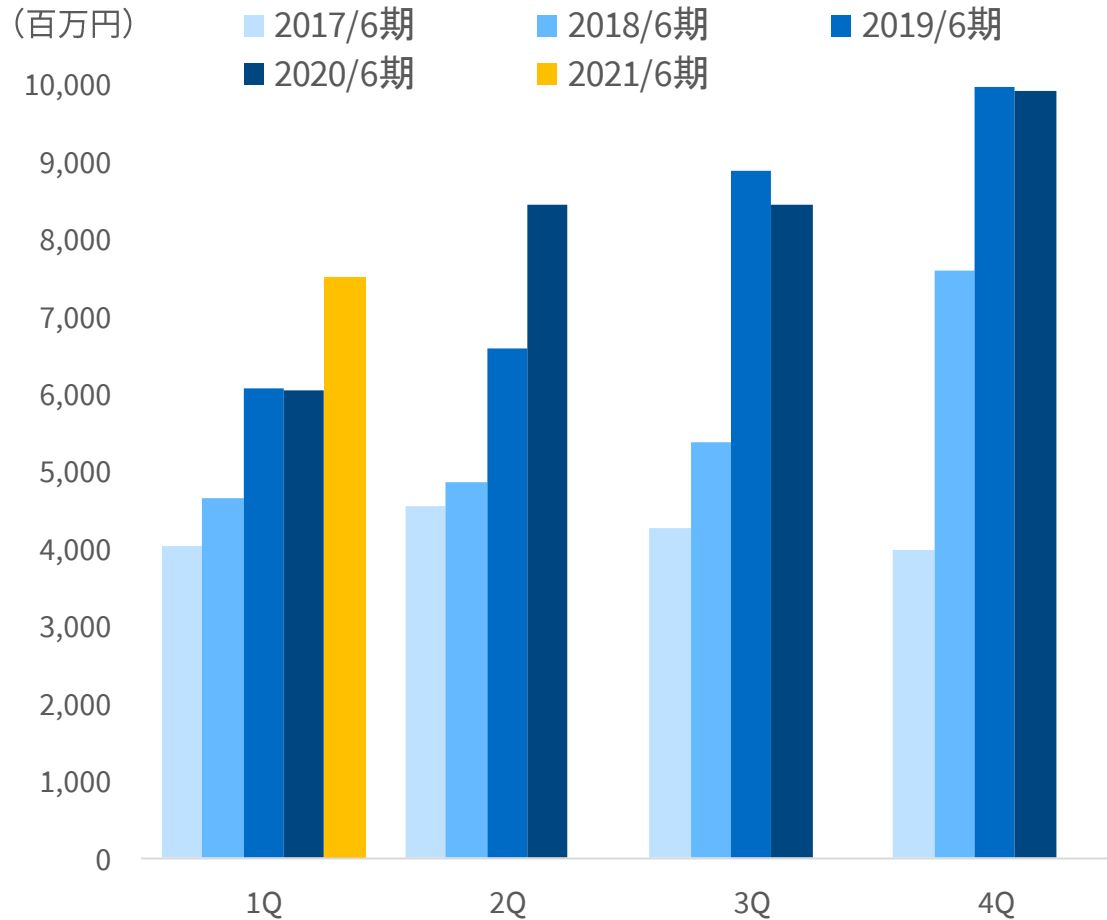
■成長強化事業への人財・広告宣伝費投資は継続 前期販管費は、M & A 関連費用による特殊要因含む



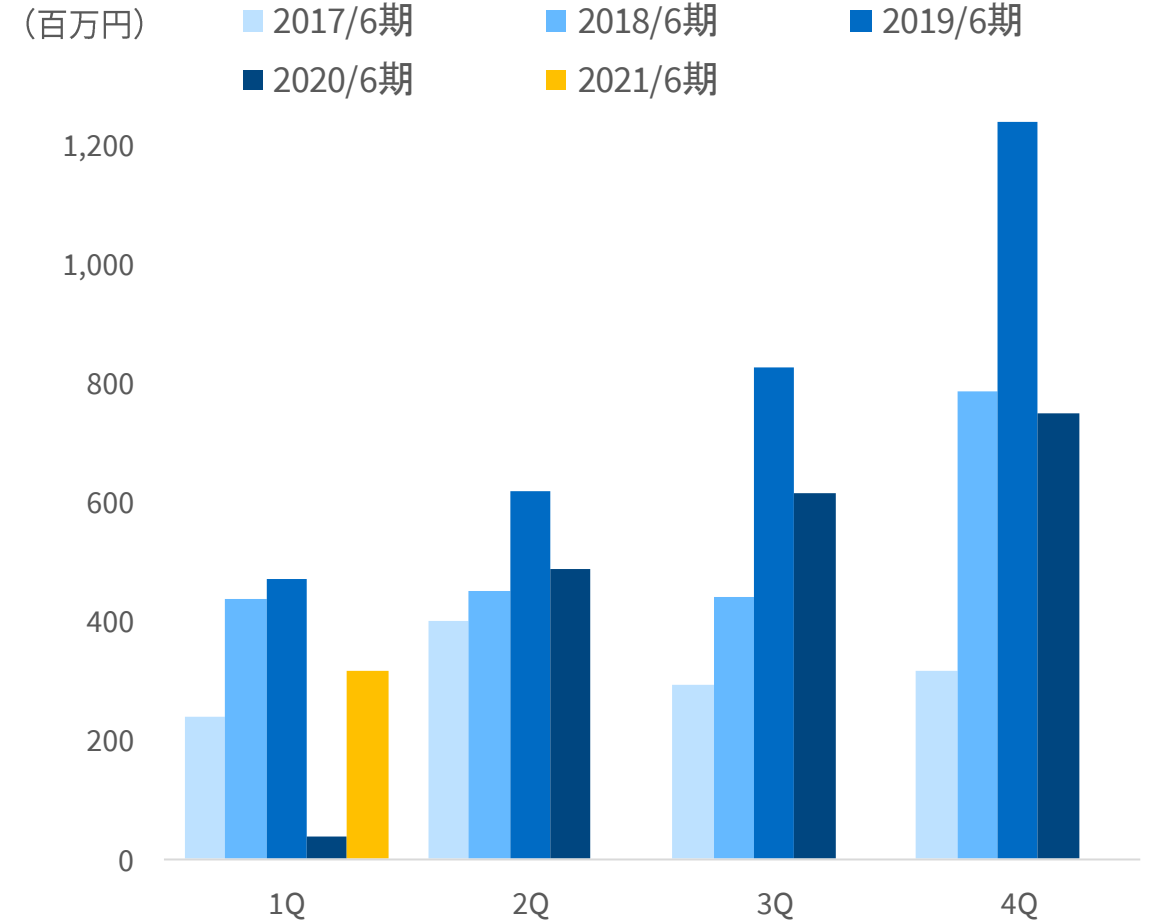
	2021/6期 1Q実績	単位 (百万円) 2021/6期 (予)	通期進捗率	
			(下限)	(上限)
売上高	7,523	33,976 ~37,532	22.1%	20.0%
営業利益	315	2,713 ~3,512	11.6%	9.0%
経常利益	257	2,500 ~3,300	10.3%	7.8%
純利益	152	1,650 ~2,178	9.2%	7.0%
1株当たり純利益 (円)	7.80	84.68 ~111.75	—	—

■ 売上高 75.2億円 → 進捗率20.0%~22.1% 経常利益 2.5億円 → 同7.8%~10.3%
 ■ 実需は堅調に推移 経済活動再開に伴う反動も見られ、第1四半期の進捗は良好

四半期売上高推移



四半期営業利益推移



■売上高及び営業利益は、成長強化学業のストック積上げによる四半期毎の漸増及びハウス・リースバック資産の流動化の時期により偏重するものの、第1四半期としては過去最高の売上高を更新

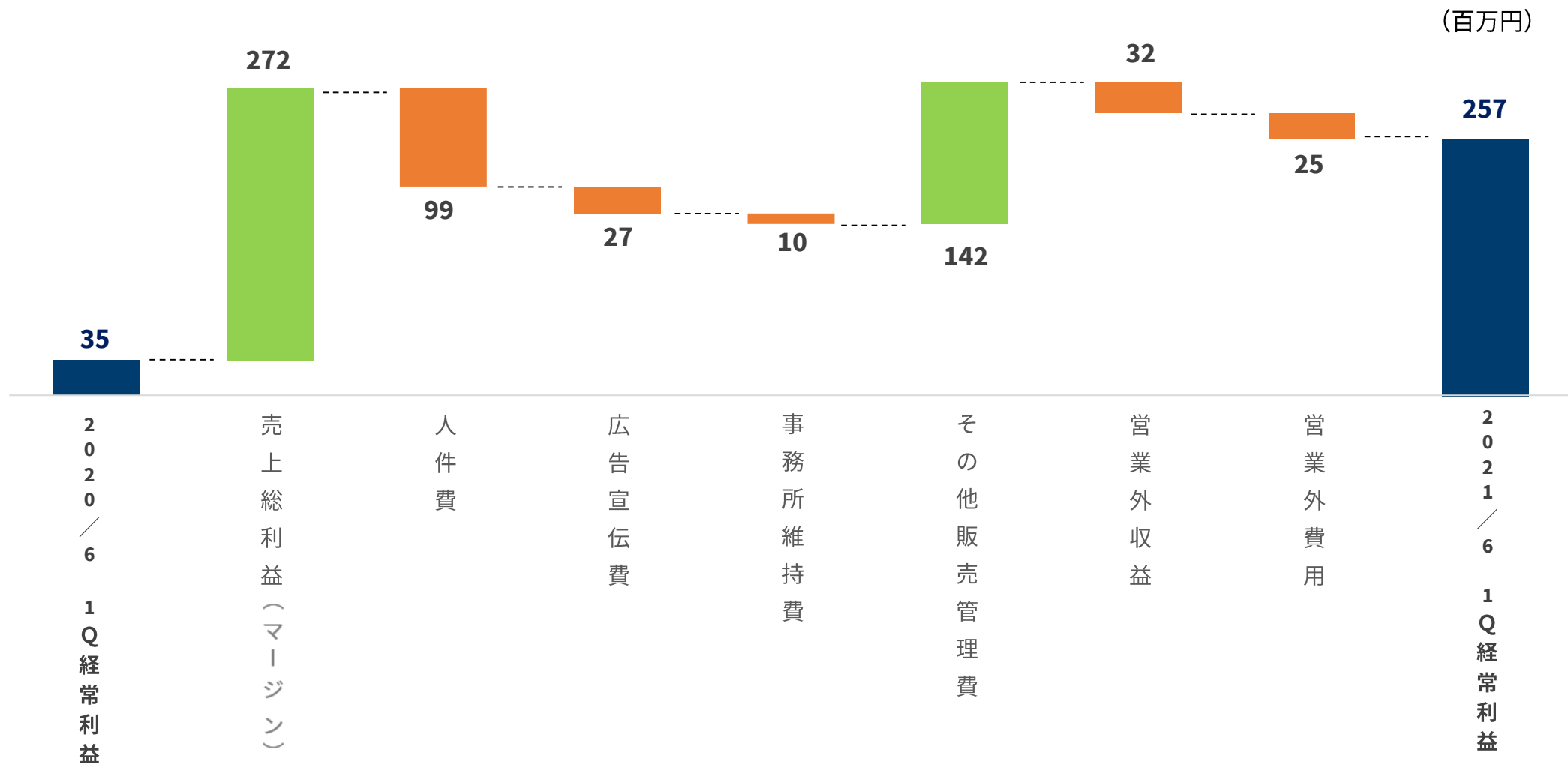
経常利益増減要因内訳



■売上総利益（マージン）は前期比+11.0%

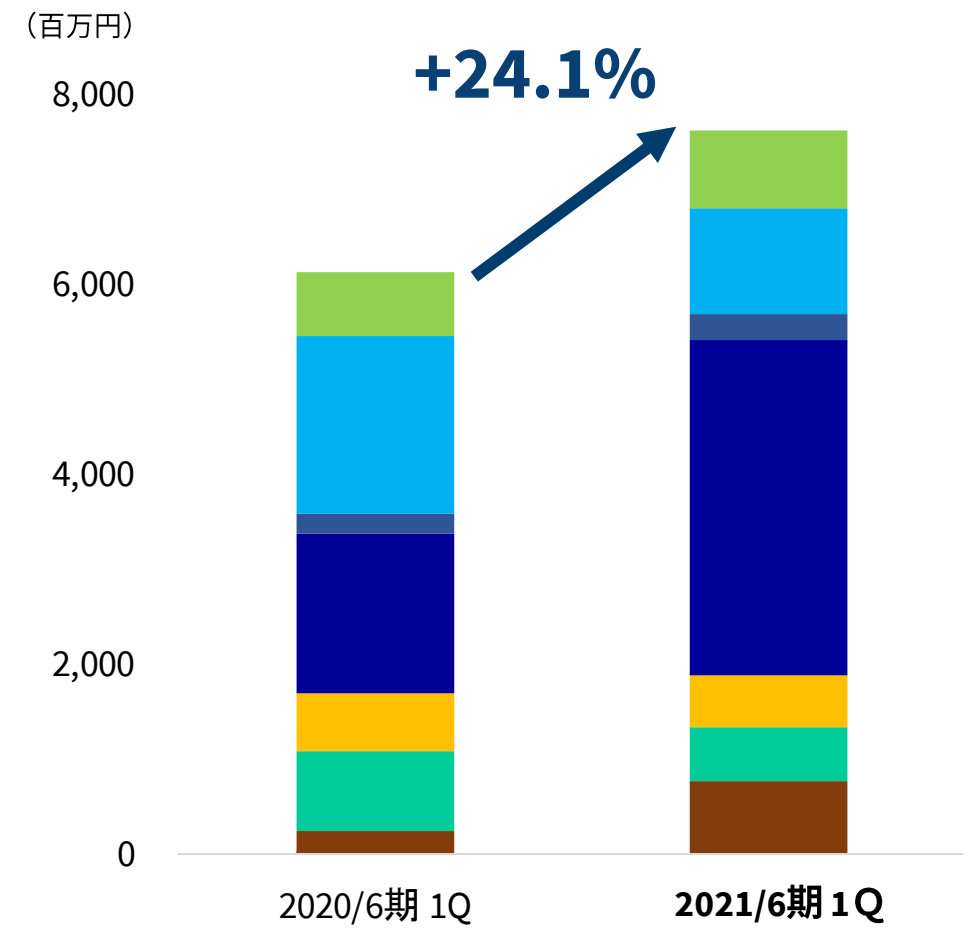
■成長強化事業（フランチャイズ、ハウス・リースバック、金融）への継続した投資により、人件費、広告宣伝費等が増加

■その他販管費は、前期のM & A 関連費用による特殊要因を含め、効率的にコントロール



セグメント別売上高 (前年同期比較)	(百万円)		前年同期 増減率
	2020/6期 1Q	2021/6期 1Q	
フランチャイズ事業	680	820	+ 20.5%
ハウス・リースバック事業	1,883	1,108	▲ 41.1%
金融事業	204	276	+ 35.1%
不動産売買事業	1,683	3,543	+ 110.5%
不動産流通事業	622	558	▲ 10.2%
リフォーム事業	837	570	▲ 31.8%
小山建設グループ	232	756	+ 225.7%
その他	3	0	▲ 87.9%
調整額	▲ 86	▲ 111	-
合計	6,061	7,523	+ 24.1%

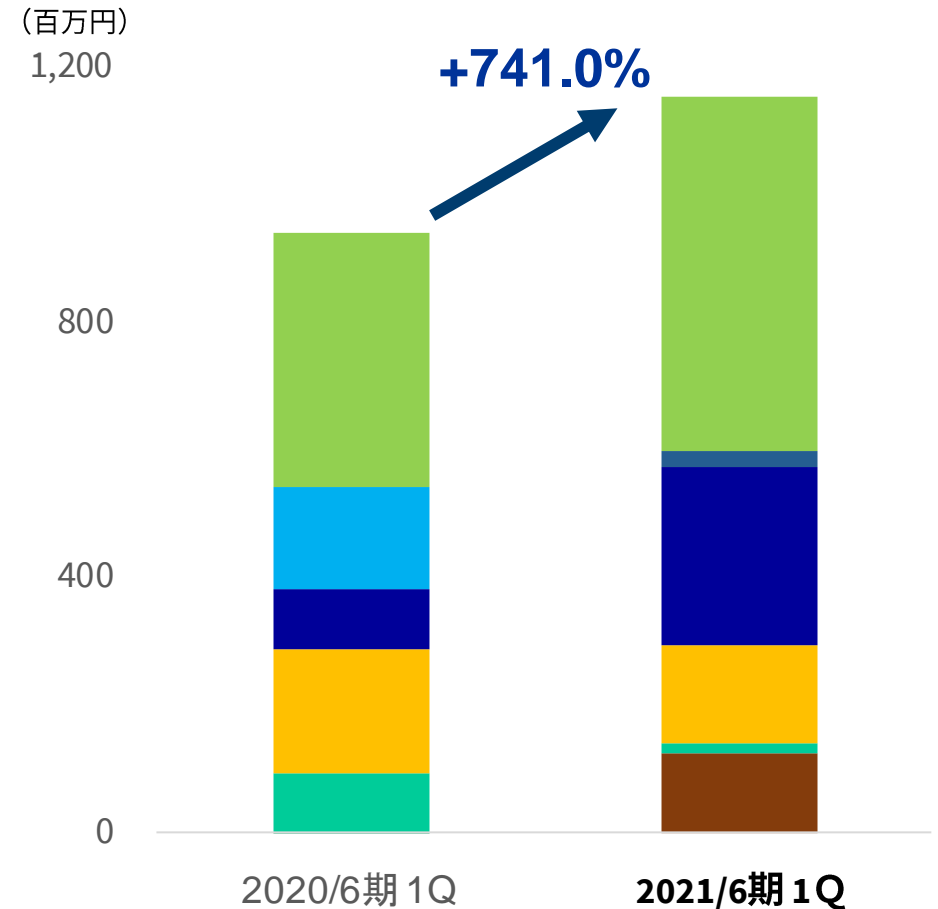
セグメント別売上高推移グラフ



■フランチャイズ事業、金融事業が順調に伸長 ハウス・リースバック事業は仕入契約数増加、保有残高の積上げに注力
 ■在庫の充実により不動産売買事業が好調な進捗

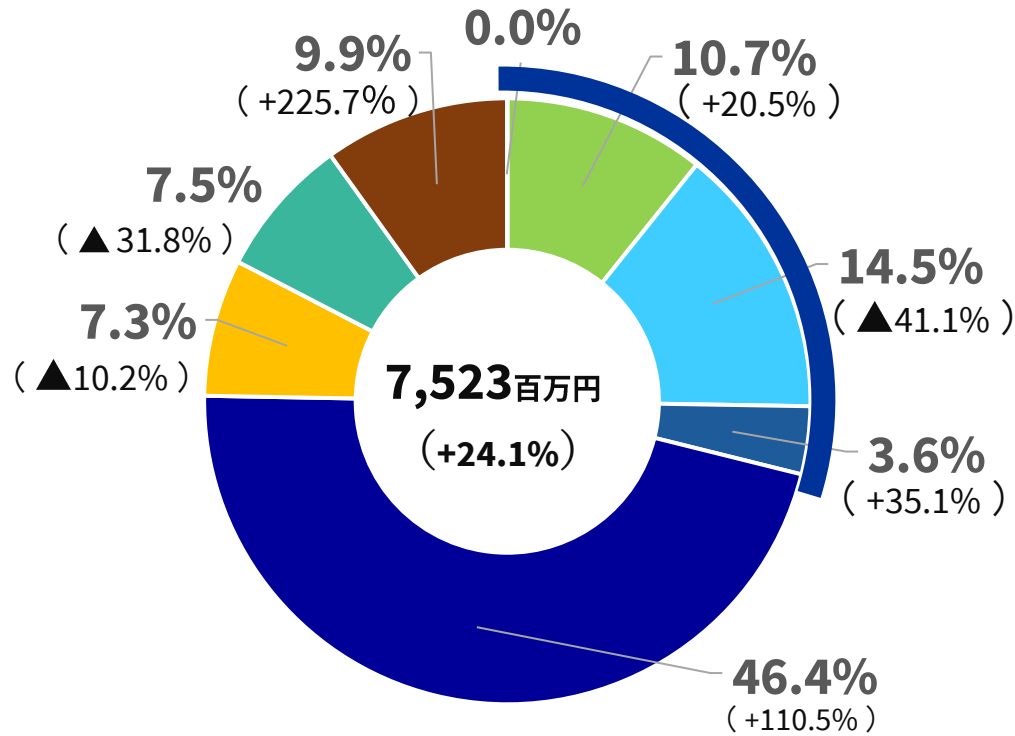
セグメント別利益 (前年同期比較)	(百万円)		前年同期 増減率
	2020/6期 1Q	2021/6期 1Q	
フランチャイズ事業	398	556	+ 39.7%
ハウス・リースバック事業	162	▲ 14	-
金融事業	▲ 68	24	-
不動産売買事業	93	278	+ 197.4%
不動産流通事業	194	154	▲ 20.7%
リフォーム事業	94	16	▲ 82.2%
小山建設グループ	▲ 7	126	-
その他	0	▲ 4	-
調整額	▲ 829	▲ 823	-
合計	37	315	+ 741.0%

セグメント別利益推移グラフ



- フランチャイズ事業、金融事業は売上高の伸長により利益も順調に確保 広告宣伝投資、人財投資による販管費増
- 不動産売買事業は、順調な販売に伴い利益も前年同期から大幅増

2021年6月期 第1四半期 売上高

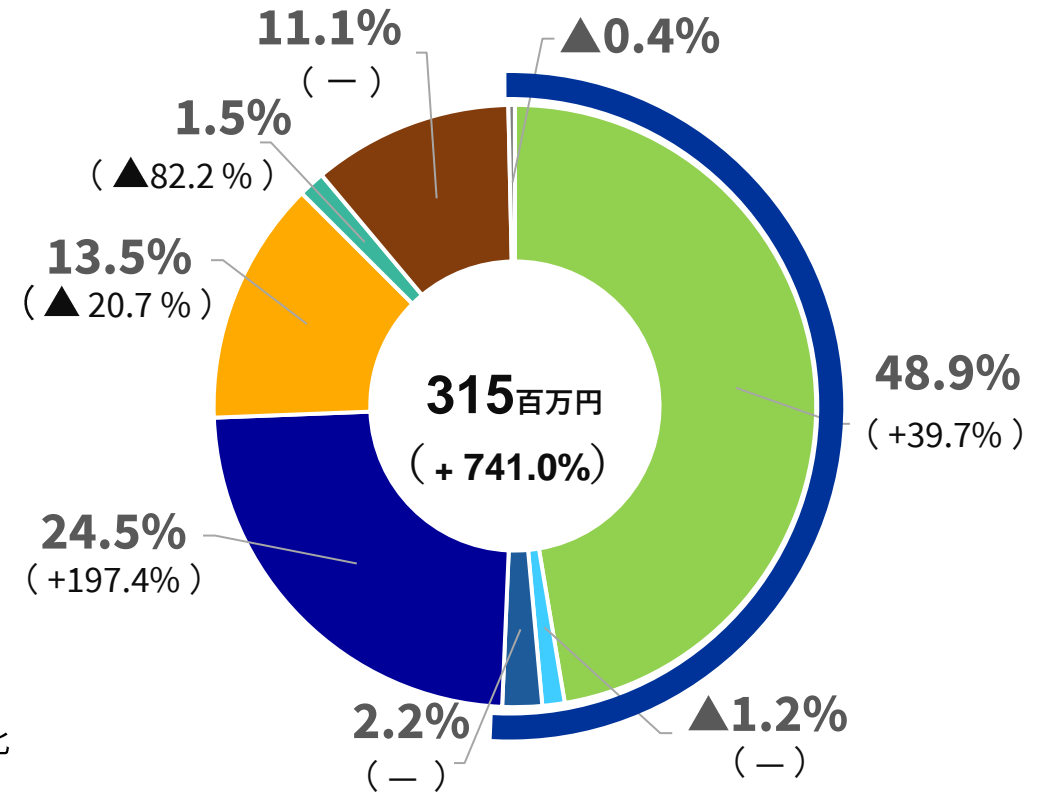


成長強化事業 **28.9%**

(ストックをベース) (前年同期 45.0%)

- フランチャイズ事業
- ハウズ・リースバック事業
- 不動産流通事業
- リフォーム事業

2021年6月期 第1四半期 営業利益



成長強化事業 **49.8%**

(ストックをベース) (前年同期 56.8%)

- 金融事業
- 不動産売買事業
- 小山建設グループ
- その他

() は前期比

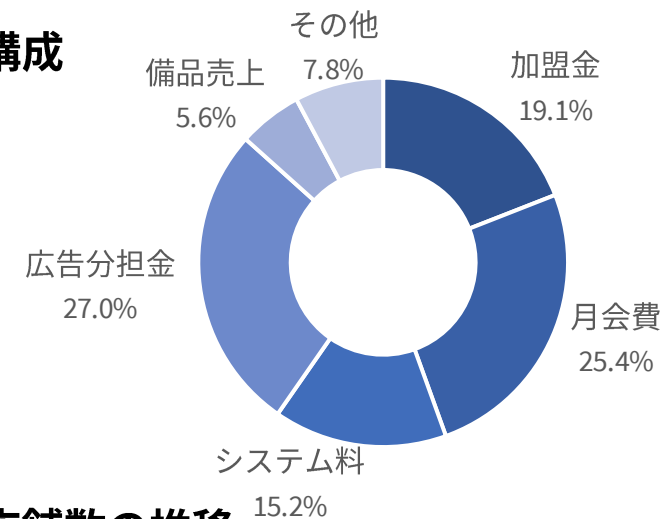
1. 会社概要
2. 2021年6月期 第1四半期連結決算概要
- 3. 2021年6月期 第1四半期セグメント別決算概要**
4. 2021年6月期 年度計画及び中期計画



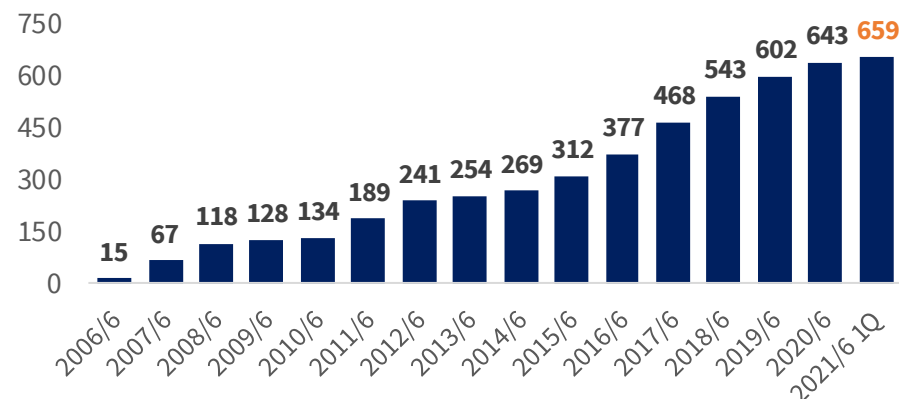
売上高・営業利益推移

	2020/6期 1Q	2021/6期 1Q	2021/6期 (予)	通期 進捗率
売上高 (百万円)	680	820	3,368	24.3%
営業利益 (百万円)	398	556	2,042	27.3%
営業利益率 (%)	58.5%	67.9%	60.6%	—
累計加盟店舗数	618	659	756	—
累計開店店舗数	522	570	667	—

売上構成



加盟店舗数の推移



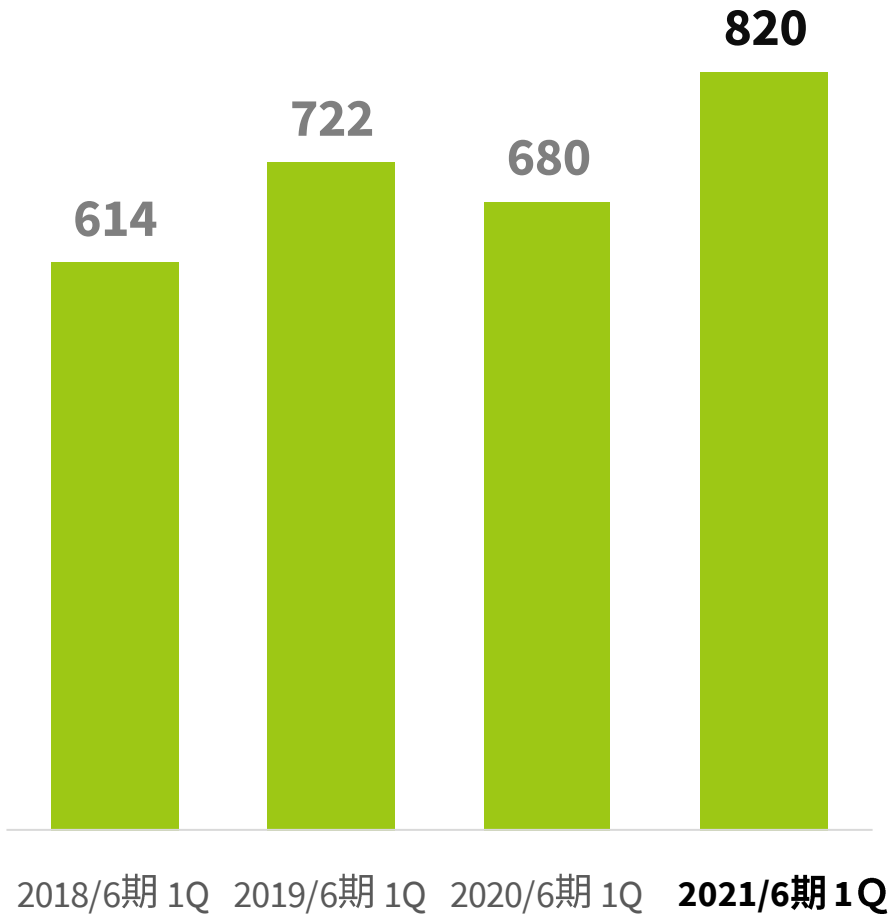
- 新規加盟店舗数 39件 新規開店店舗数 36店舗 累計加盟店舗数 659店舗
- オンラインセミナーやWEB面談の活用等による効率アップで利益率も向上
- 47都道府県全てで出店契約を達成 国内1,000店舗達成に向け、さらなる加盟促進に注力



売上高推移

百万円

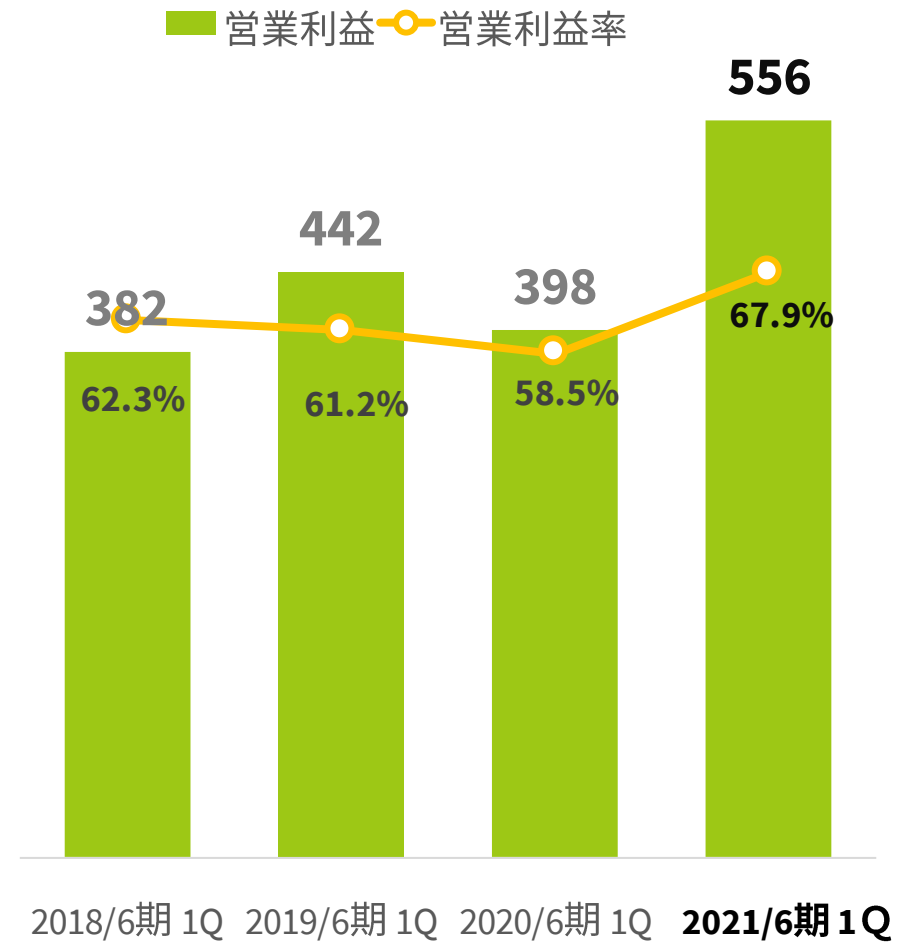
前期比 **+20.5%**



営業利益推移

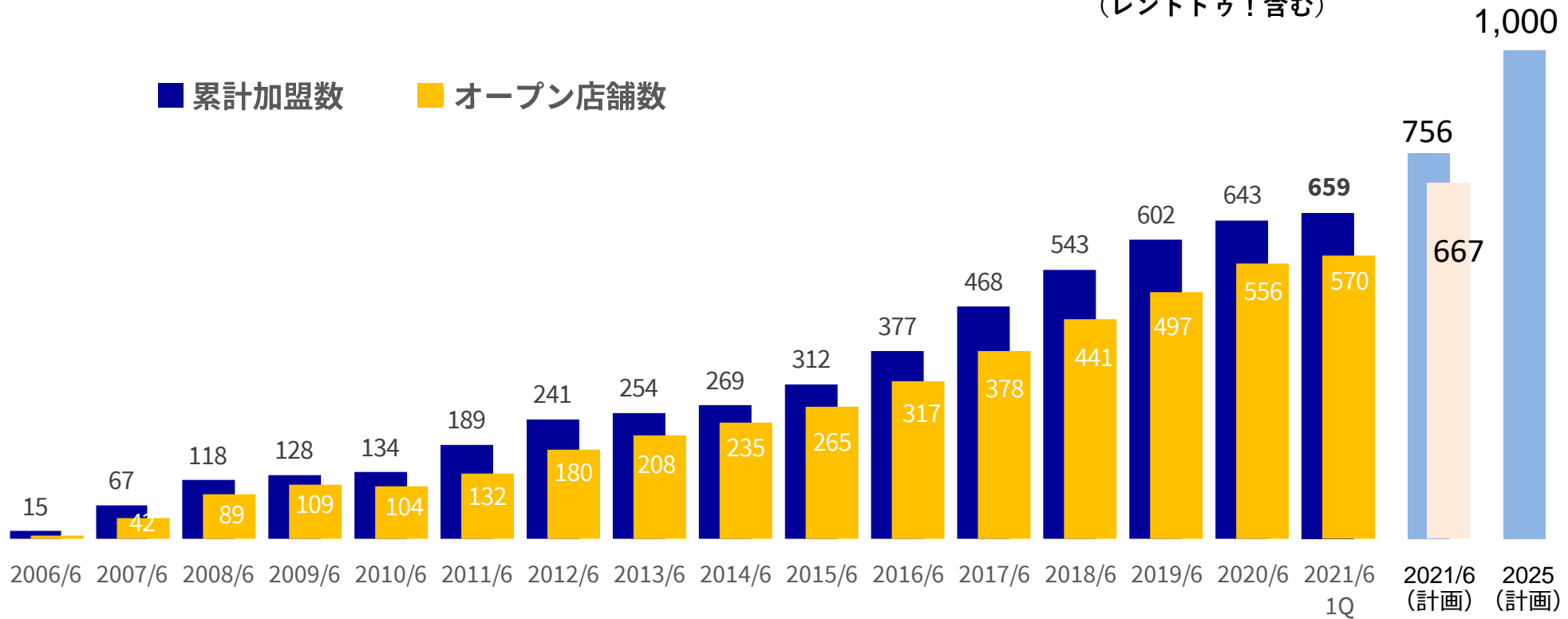
百万円

前期比 **+39.7%**





2020年9月30日現在 **659店舗** ※内準備中 89店舗 (レントドゥ！含む)

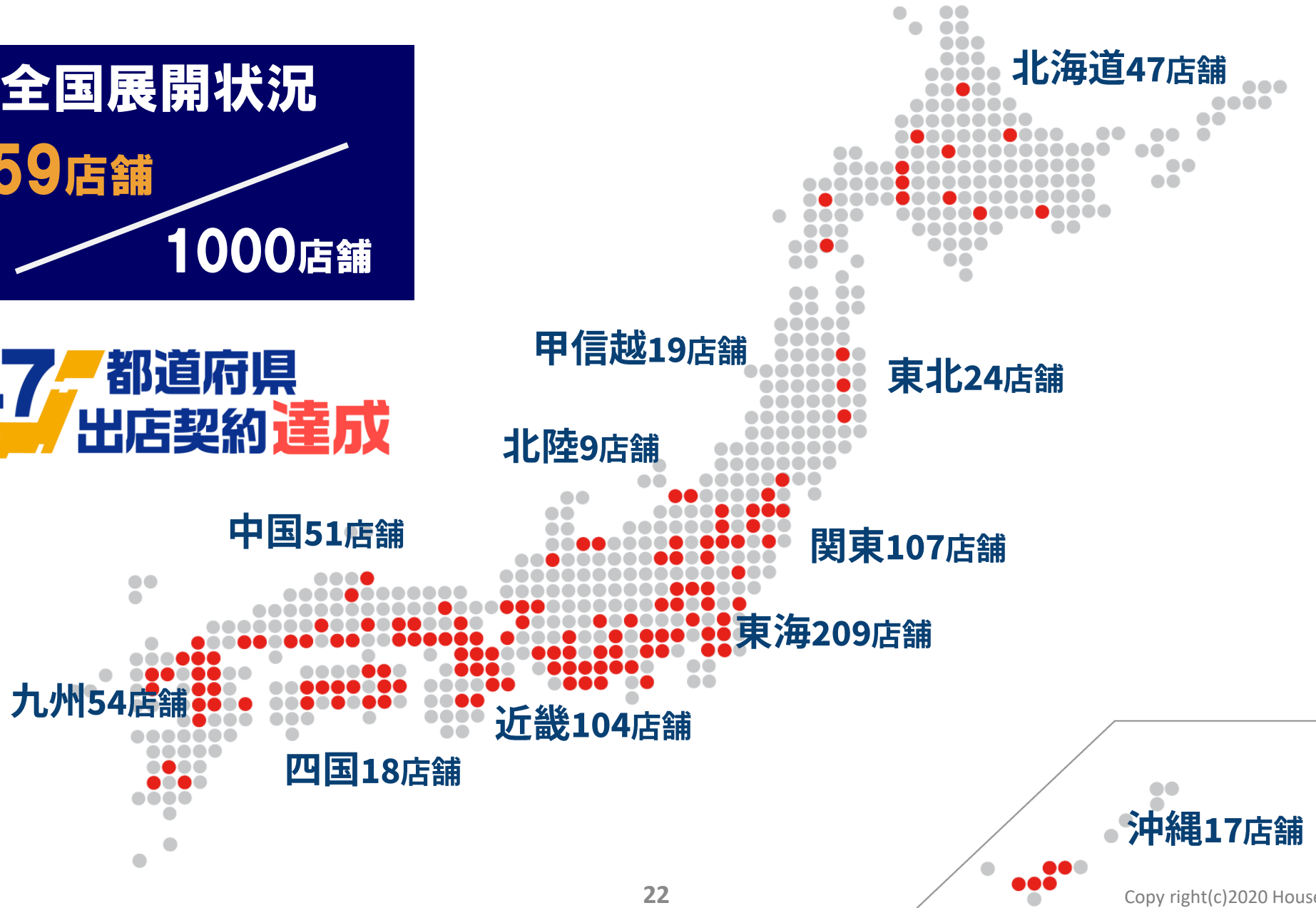


	サテライト店	買取専門店	住宅情報モール	レントドゥ！	合計
FC加盟店	472	115	3	41	631
直営店	12	10	4	2	28
合計	484	125	7	43	659



全国展開状況
659店舗
1000店舗

47都道府県
出店契約**達成**





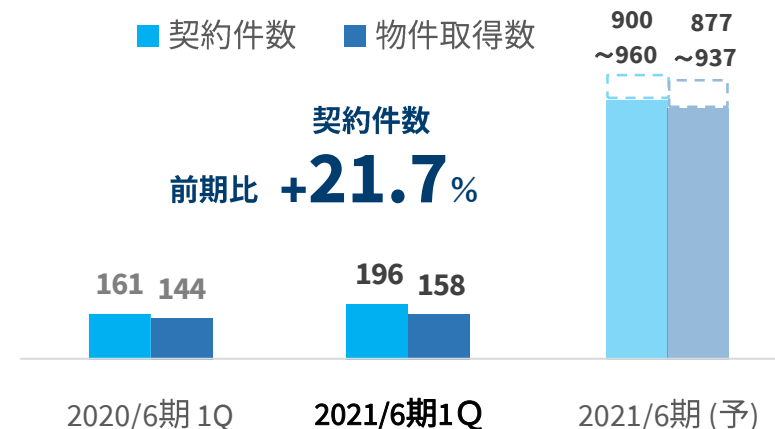
ハウス・リースバック事業



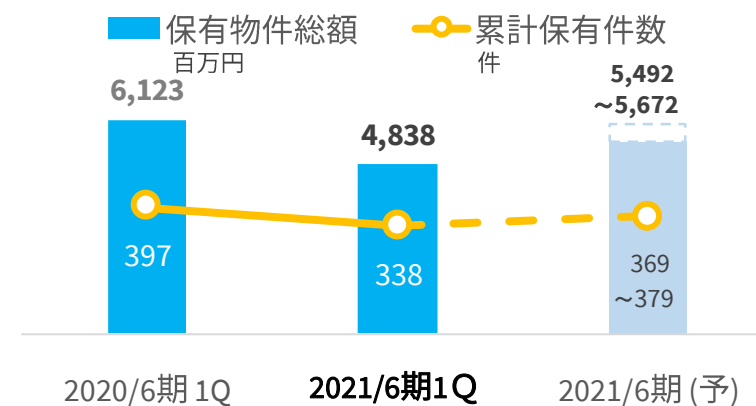
売上高・営業利益推移

	2020/6期 1Q	2021/6期 1Q	2021/6期 (予)※	通期進捗率	
				(下限)	(上限)
売上高 (百万円)	1,883	1,108	14,325 ~15,297	7.7%	7.2%
営業利益 (百万円)	162	▲ 14	2,143 ~2,394	—	—
営業利益率 (%)	8.6%	—	15.0% ~15.7%	—	—
契約件数	161	196	900 ~960	21.8%	20.4%
物件取得数	144	158	877 ~937	18.0%	16.9%
累計保有件数	397	338	369 ~379	—	—
保有物件総額 (百万円)	6,123	4,838	5,492 ~5,672	—	—

契約件数・物件取得数の推移



保有物件数・総額の推移



※報告セグメントの変更等に関する事項の影響を考慮して期初数値から修正。詳細は短信p12をご参照ください。

■ **契約件数 196件 (月平均 65.3件) 前年同期比+21.7%** 保有総額 **48.3億円** 流動化に向け残高積上げ
 ■ 積極的な広告宣伝・人財投資により契約件数は順調に増加 対応エリア拡大に向けた出店も奏功



ハウス・リースバック事業

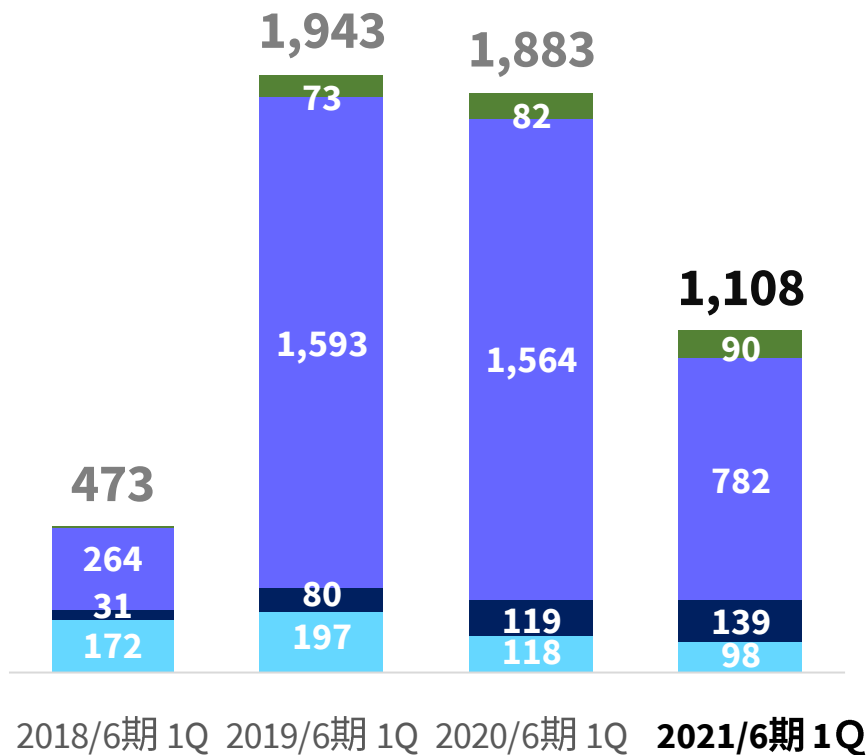


売上高推移

百万円

前期比 ▲41.1%

- 賃料収入等
- 手数料等
- 売却売上高
- 収益賃料等
- 収益売却

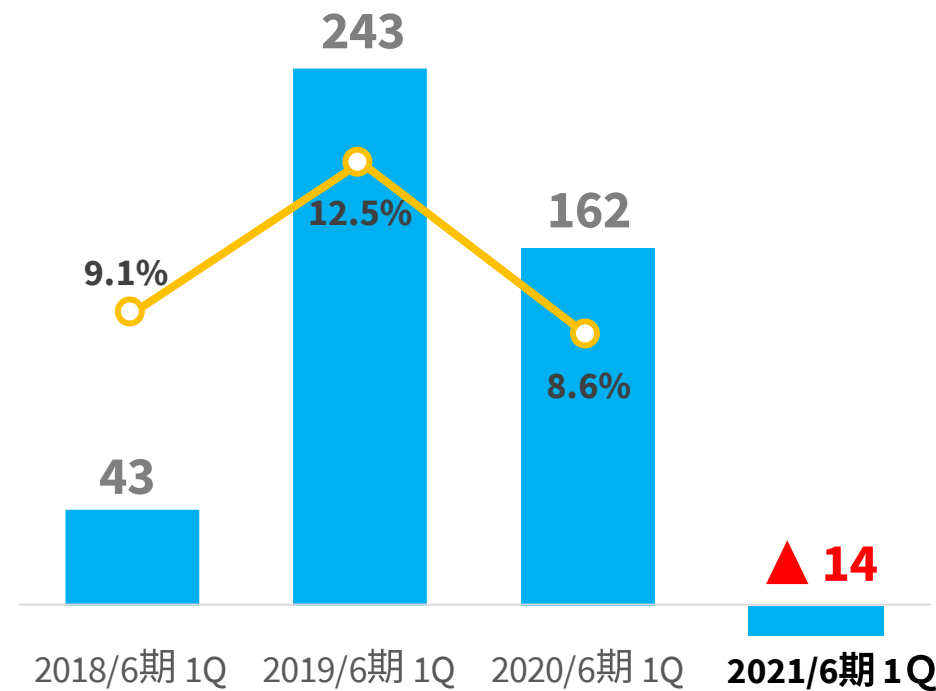


営業利益推移

百万円

前期比 ▲1億76百万円

- 営業利益
- 営業利益率



※報告セグメントの変更等に関する事項の影響を考慮し、2019/6期以前も遡及して修正しております。



保有総額・保有件数



保有総額
(百万円)

保有件数
(件)

12,000

1,200

■ 保有総額 ○ 保有件数

※保有総額：取得時価格の累計（未償却）

10,000

1,000

8,000

800

6,000

600

4,000

400

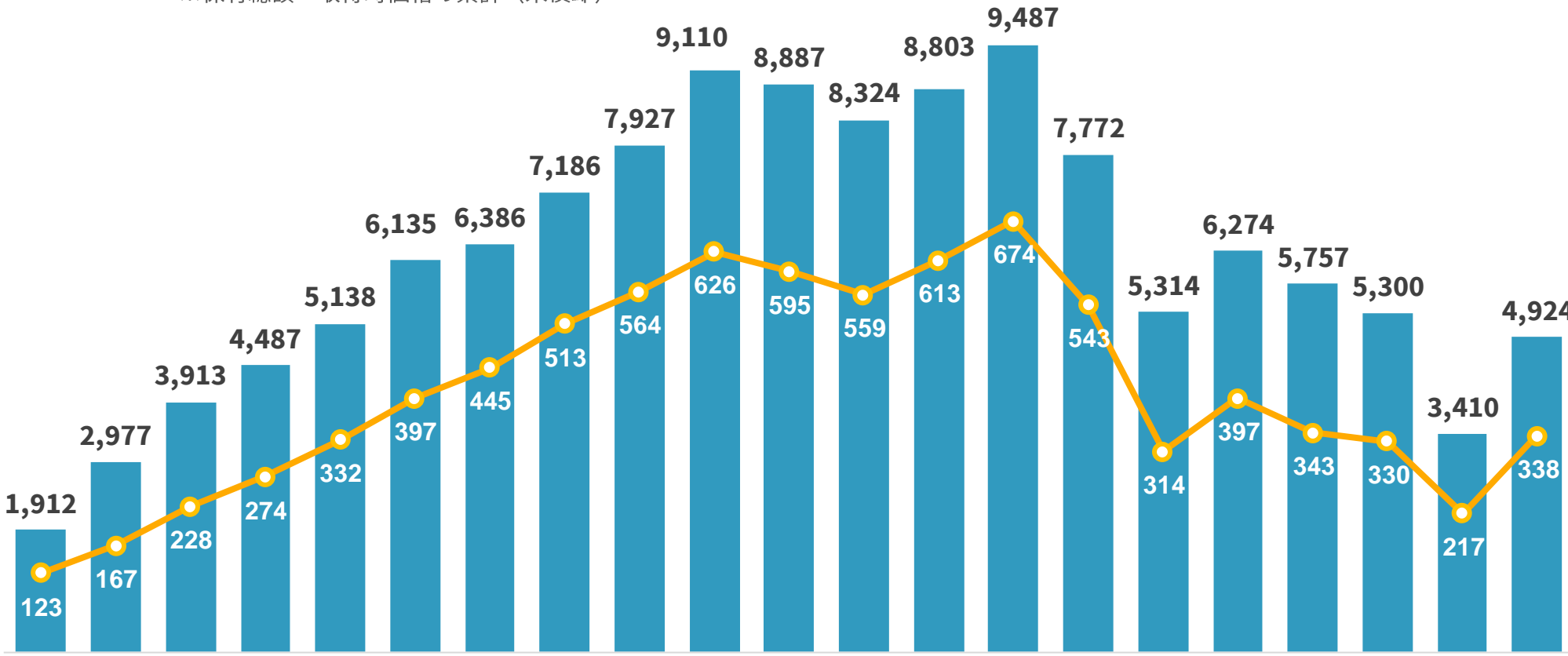
2,000

200

0

0

2016/6 2Q 2016/6 4Q 2017/6 2Q 2017/6 4Q 2018/6 2Q 2018/6 4Q 2019/6 2Q 2019/6 4Q 2020/6 2Q 2020/6 4Q 2021/6 1Q





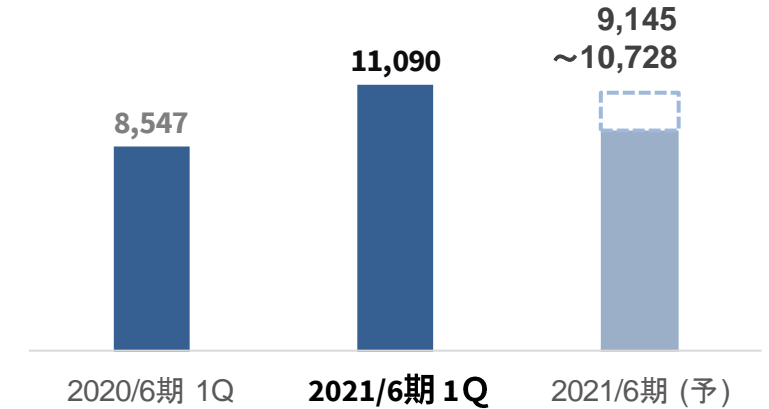
売上高・営業利益推移

	2020/6期 1Q	2021/6期 1Q	2021/6期 (予)※	通期進捗率	
				(下限)	(上限)
売上高 (百万円)	204	276	1,256 ~1,357	22.0%	20.3%
営業利益 (百万円)	▲ 68	24	200 ~301	12.5%	8.3%
営業利益率 (%)	—	9.0%	15.9% ~22.2%	—	—
不動産担保融資 実行件数	43	30	170	17.6%	—
不動産担保融資 残高 (百万円)	8,547	11,090	9,145 ~10,728	—	—
リバースモーゲージ 保証件数	30	27	375	7.2%	—
リバースモーゲージ 保証残高 (百万円)	2,918	3,560	4,730 ~6,433	—	—

※報告セグメントの変更等に関する事項の影響を考慮して期初数値から修正。詳細は短信p12をご参照ください。

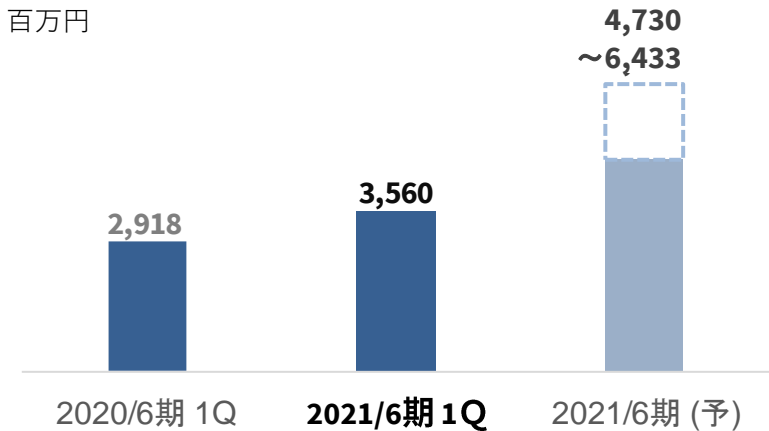
不動産担保融資残高の推移

百万円



リバースモーゲージ保証残高の推移

百万円



■収益力向上により利益転換
■提携金融機関は順調に増加
■広告等の連携も推進

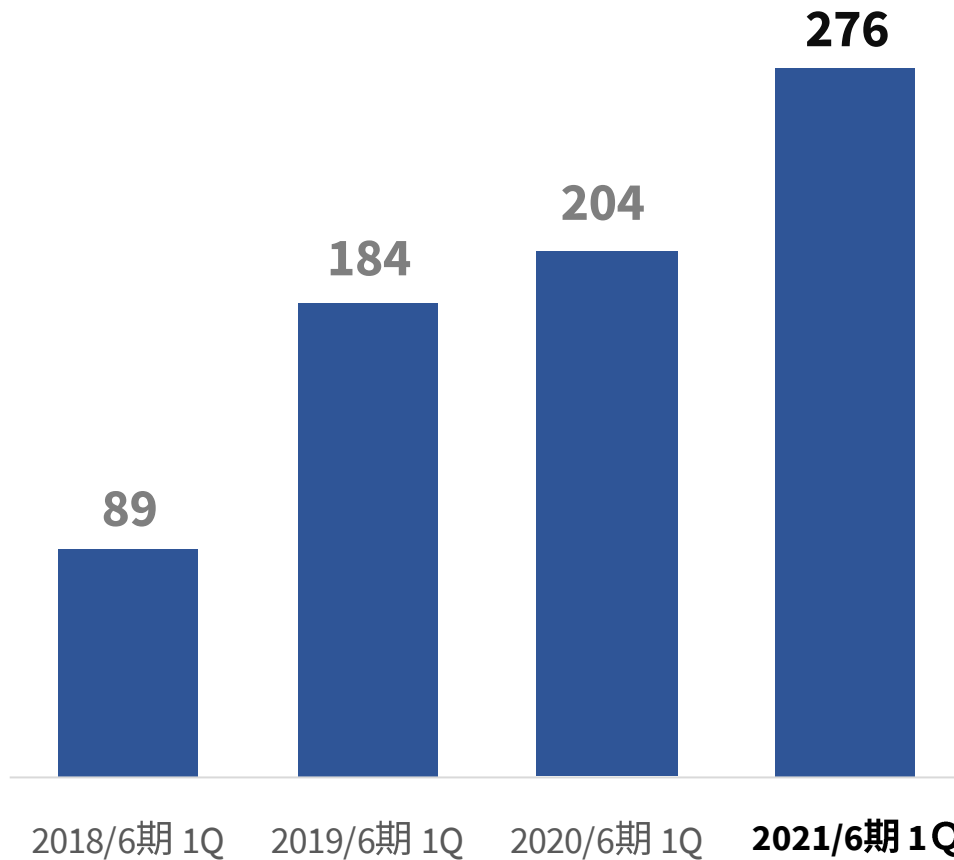
不動産活用のコンサルティング強化によりさらなる収益アップを図る
新規提携先開拓と並行して、市場へのリバースモーゲージ浸透に向けた



売上高推移

百万円

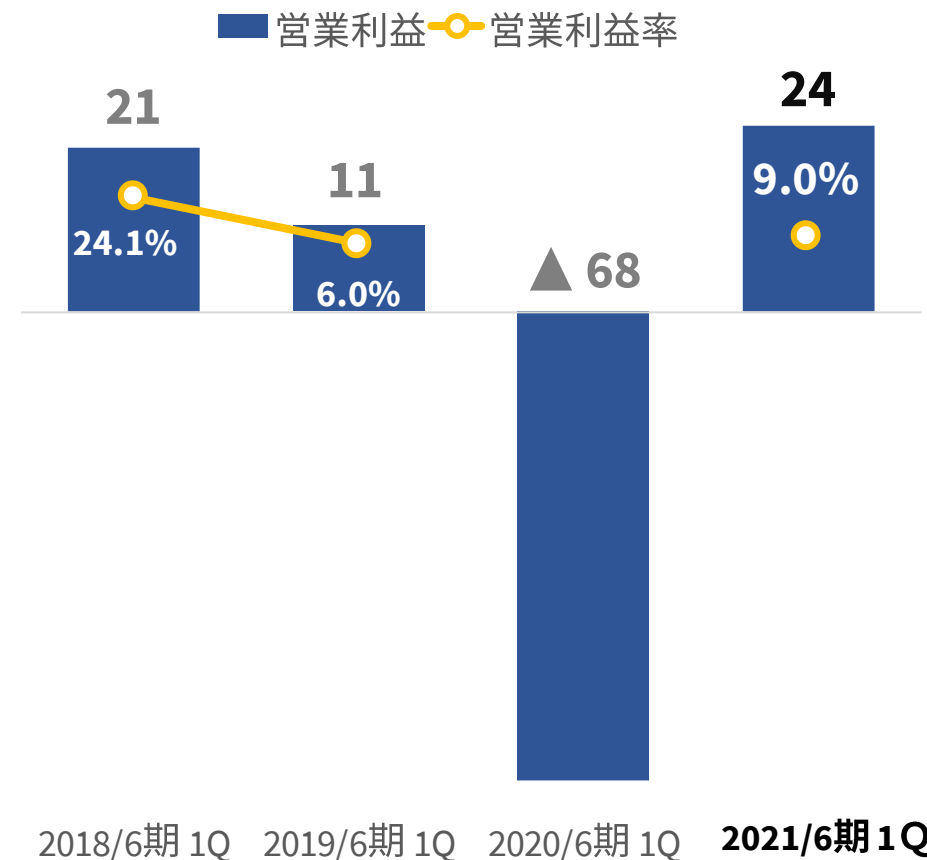
前期比 **+35.1%**



営業利益推移

百万円

前期比 **+93**百万円



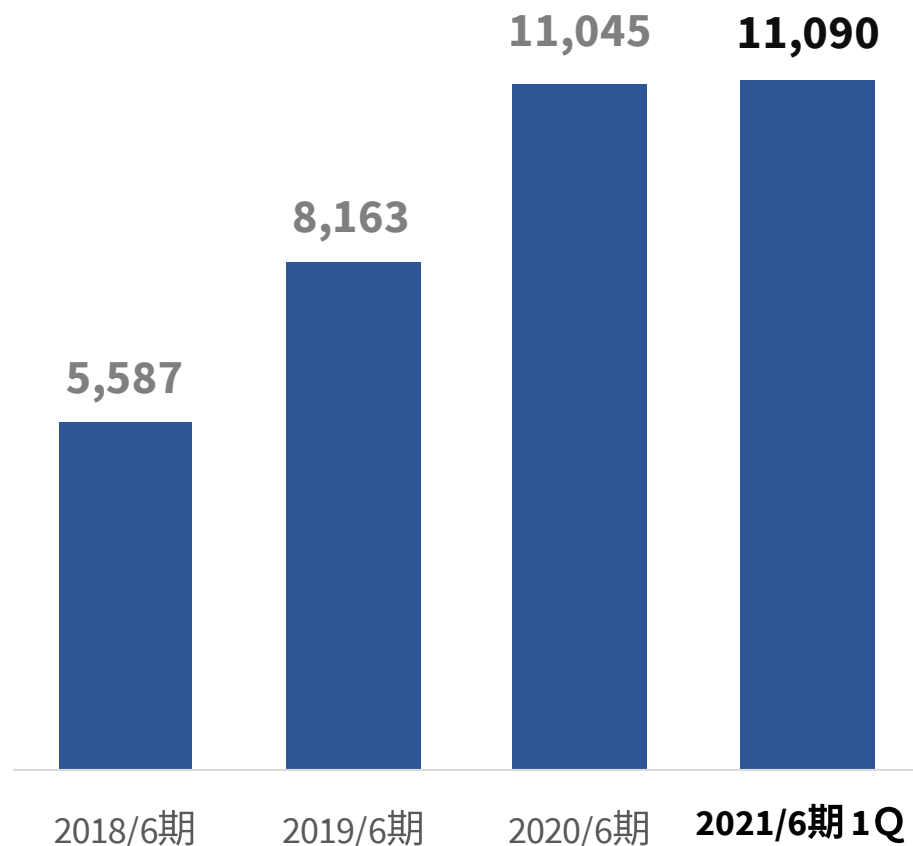
※報告セグメントの変更等に関する事項の影響を考慮し、2019/6期以前も遡及して修正しております。



不動産担保融資残高推移

百万円

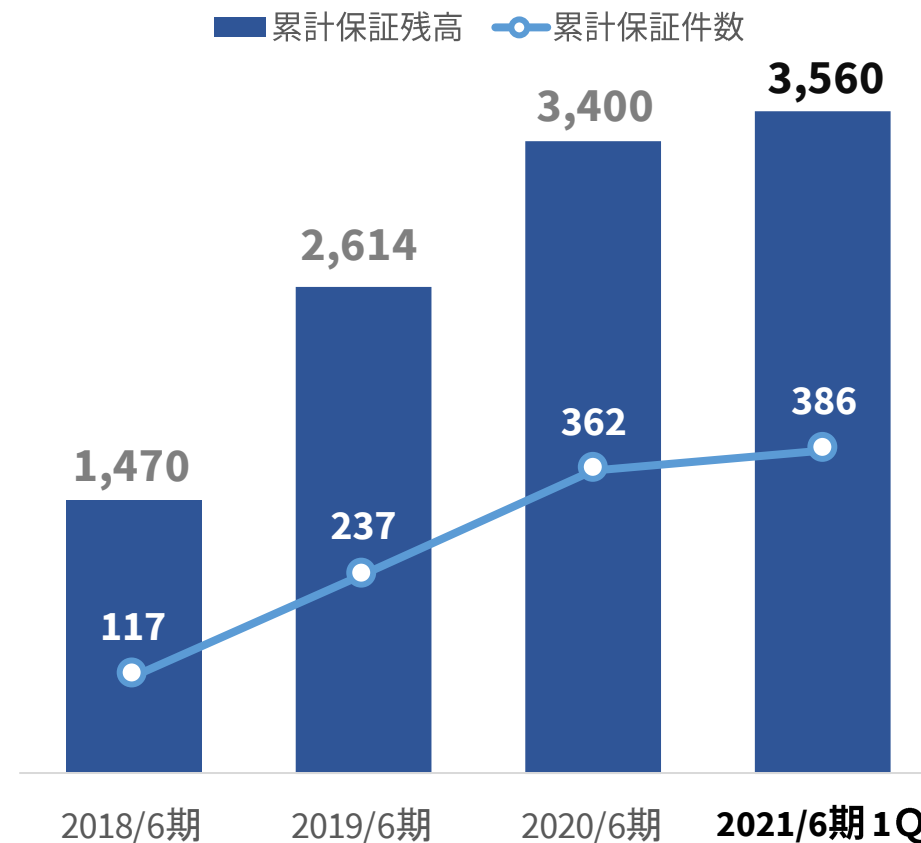
不動産担保融資
残高 **110.9**億円



リバースモーゲージ保証累積件数・保証残高推移

百万円

保証残高 **35.6**億円



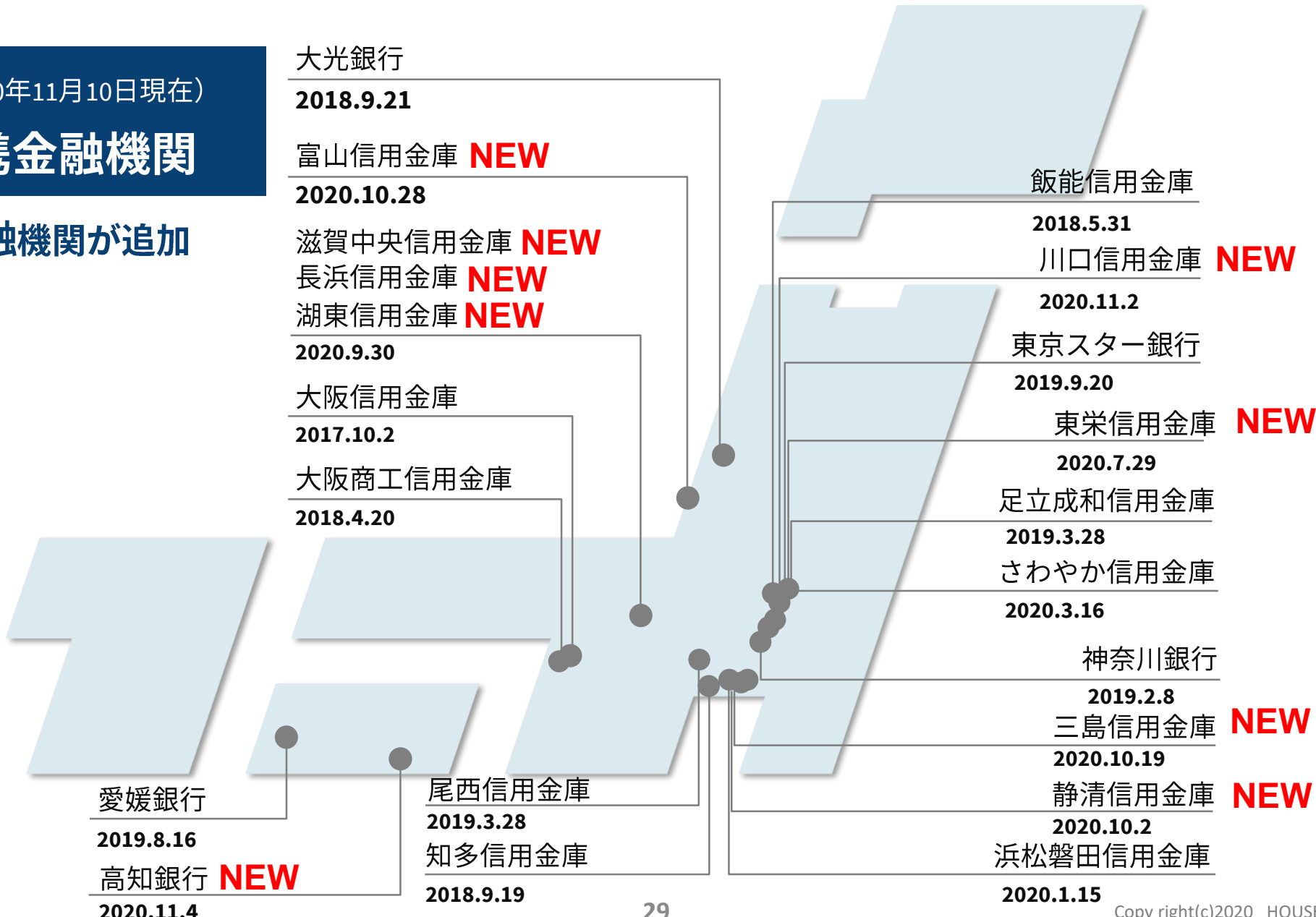


リバースモーゲージ保証事業提携金融機関



(2020年11月10日現在)
21 提携金融機関

今期**9**金融機関が追加



※日付はリリース日



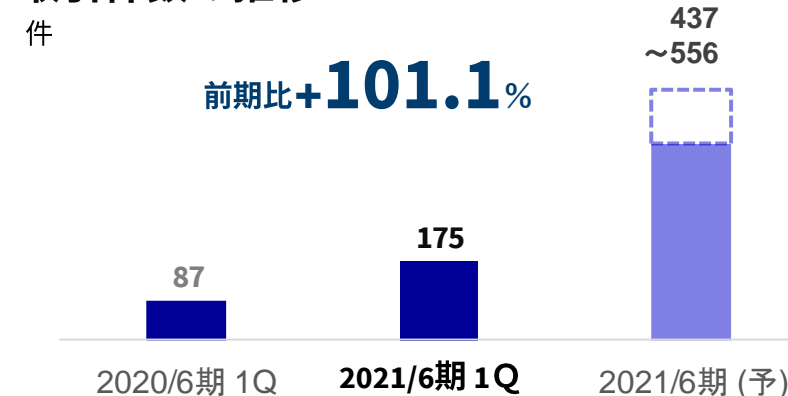
不動産売買事業



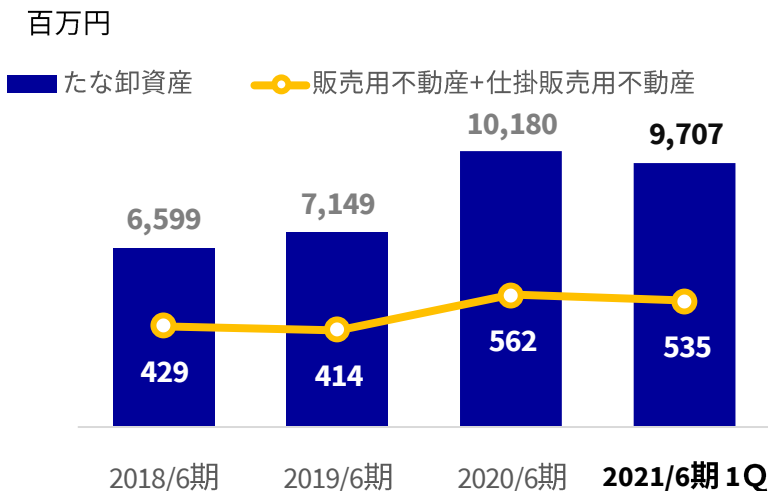
売上高・営業利益推移

	2020/6期 1Q	2021/6期 1Q	2021/6期 (予)	通期進捗率	
				(下限)	(上限)
売上高 (百万円)	1,683	3,543	6,938 ~9,134	51.1%	38.8%
営業利益 (百万円)	93	278	493 ~839	56.5%	33.2%
営業利益率 (%)	5.6%	7.9%	7.1% ~9.2%	—	—
取引件数	87	175	437 ~556	40.0%	31.5%

取引件数の推移



たな卸資産の推移



- 仕入継続により商品在庫は充実 経済活動再開に伴う反動が収益機会に
- 大型案件 (売上高11.5億円) も含み、第1四半期で売上高・利益とも通期計画下限の50%を上回る進捗

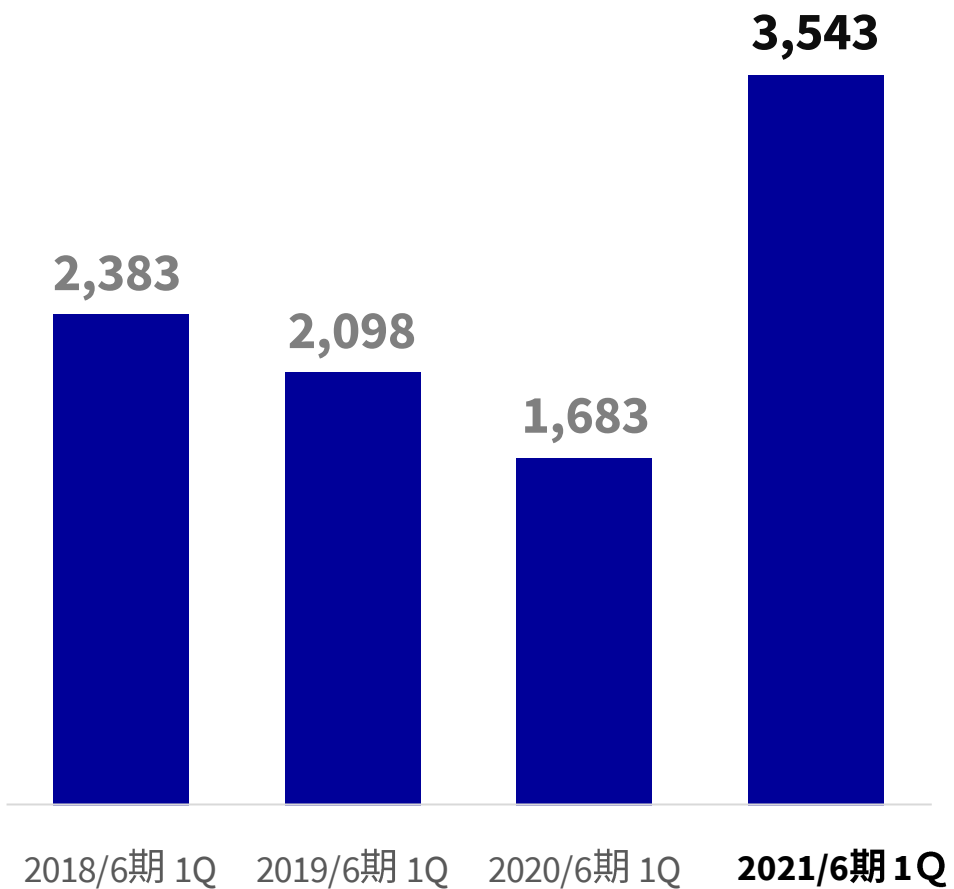


不動産売買事業

売上高推移

百万円

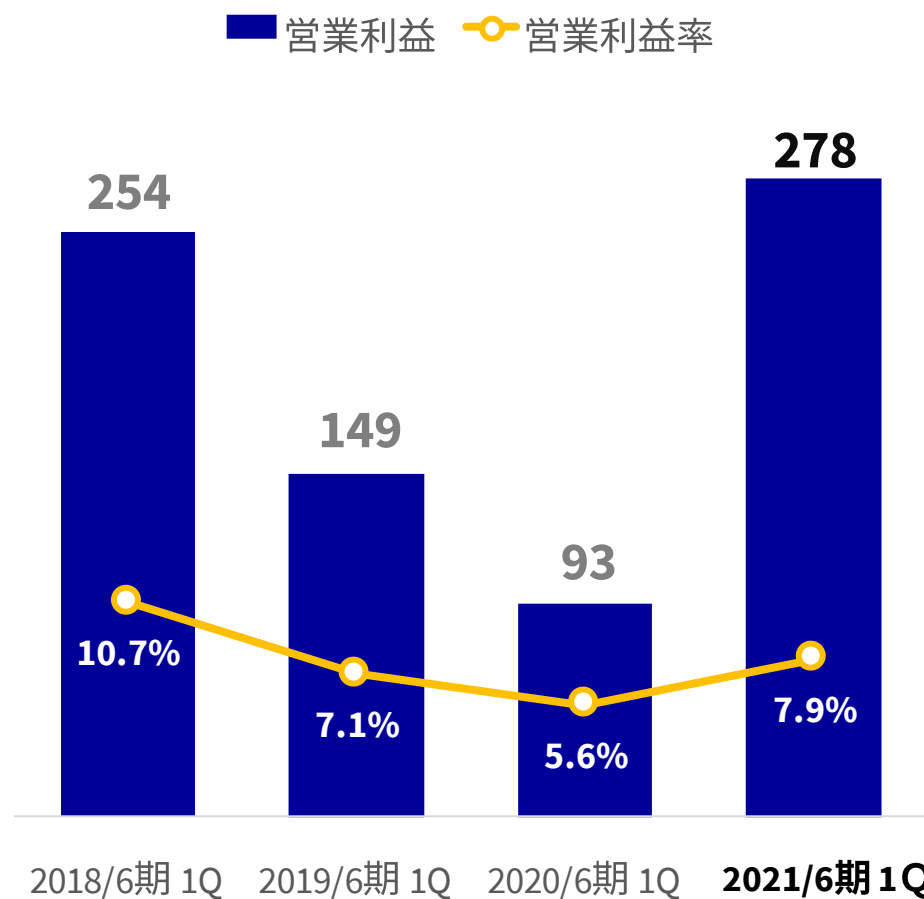
前期比 **+110.5%**



営業利益推移

百万円

前期比 **+197.4%**





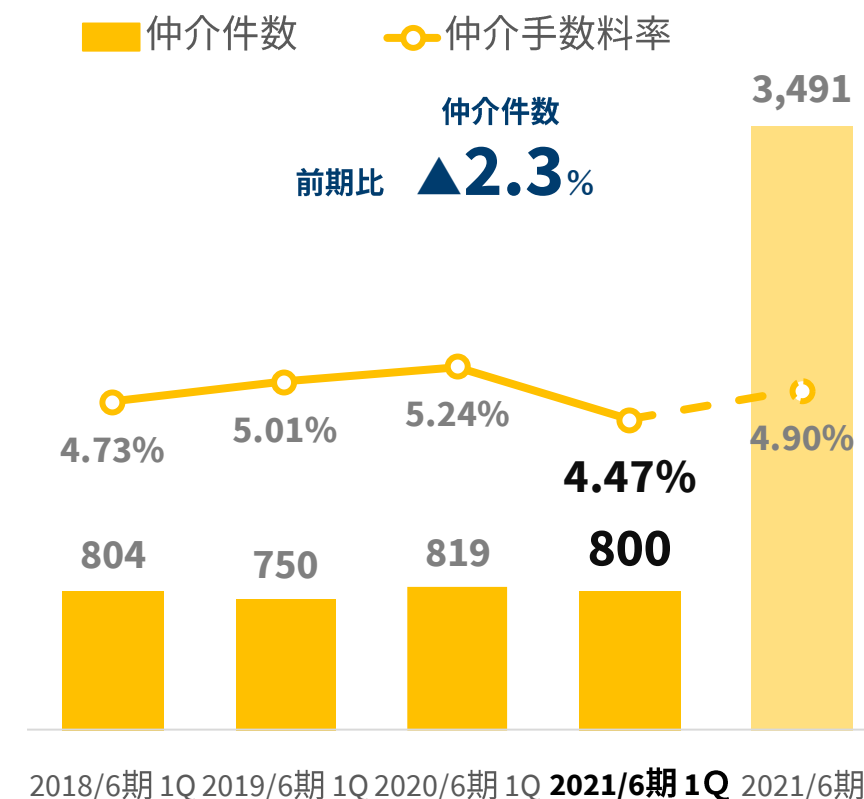
不動産流通事業（仲介）



売上高・営業利益推移

	2020/6期 1Q	2021/6期 1Q	2021/6期 (予)	通期 進捗率
売上高 (百万円)	622	558	2,403	23.3%
営業利益 (百万円)	194	154	580	26.5%
営業利益率 (%)	31.2%	27.6%	24.2%	—
仲介件数	819	800	3,491	22.9%
仲介手数料率	5.24%	4.47%	4.90%	—

仲介件数・手数料率の推移



仲介手数料率の減少は、グループ高額案件販売時の（予）手数料減額の影響→影響除外時5.02%

- 仲介件数 前年同期比 ▲2.3% 成長強化学業の収益機会獲得へ人員シフトを優先
- 実需の動きは堅調 問い合わせは前年を上回る水準で推移
- ワンストップサービスの窓口として、グループシナジーによる生産性向上を図る



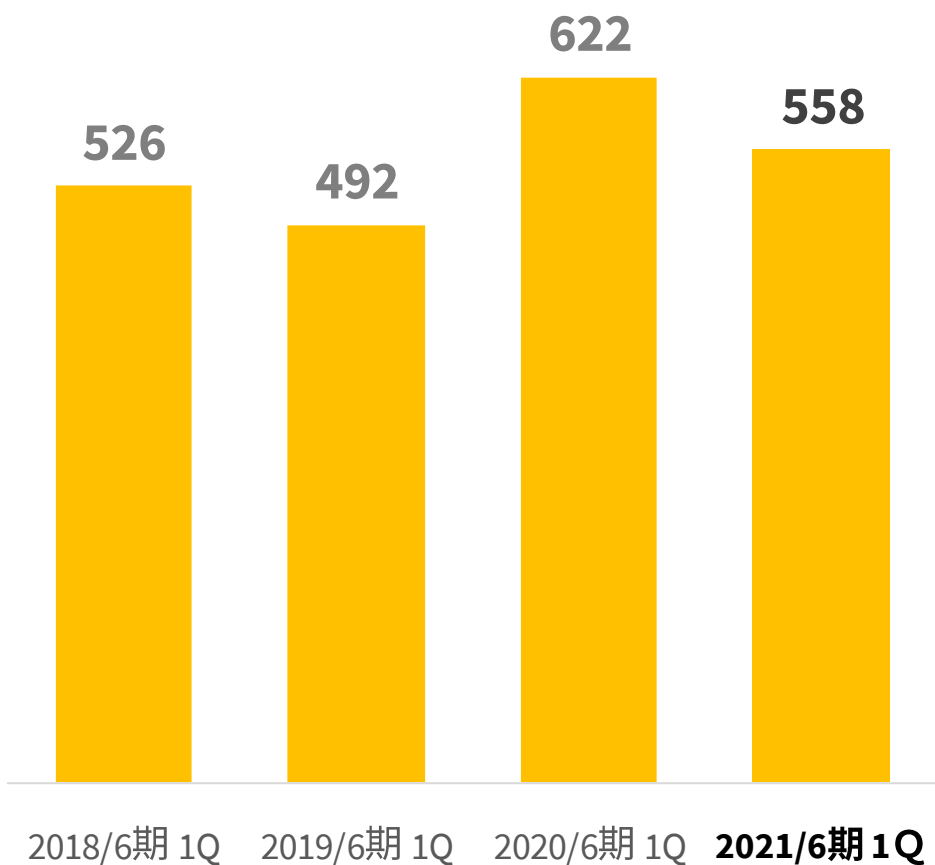
不動産流通事業（仲介）



売上高推移

百万円

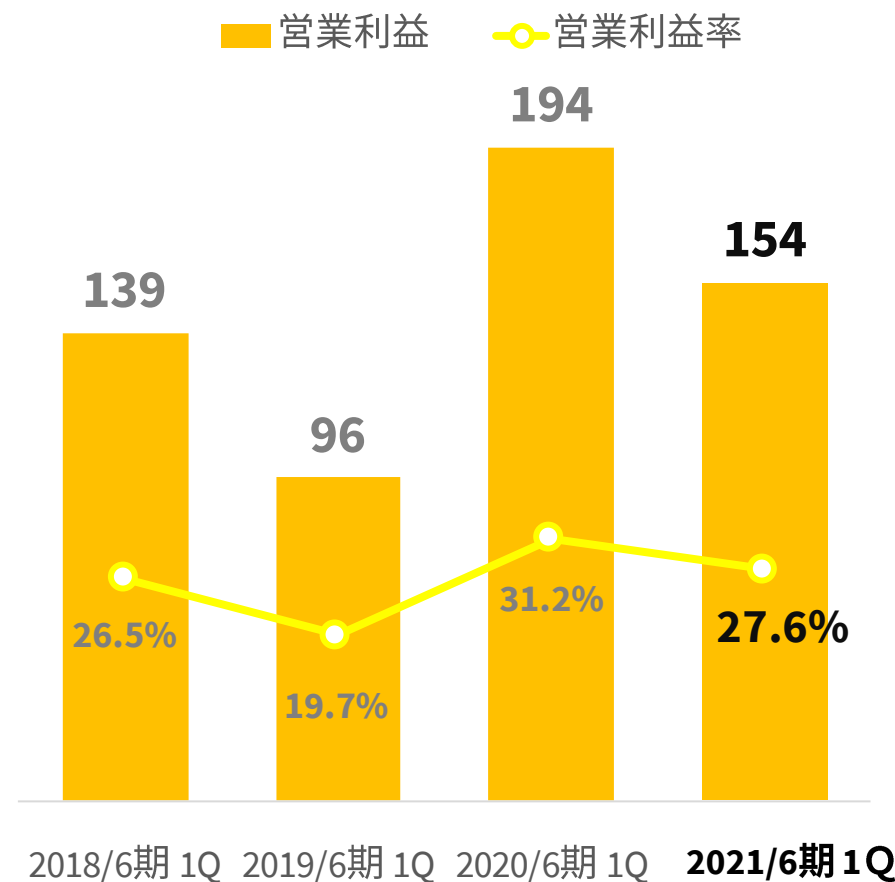
前期比 ▲10.2%

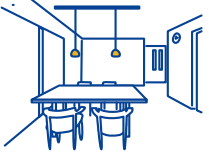


営業利益推移

百万円

前期比 ▲20.7%





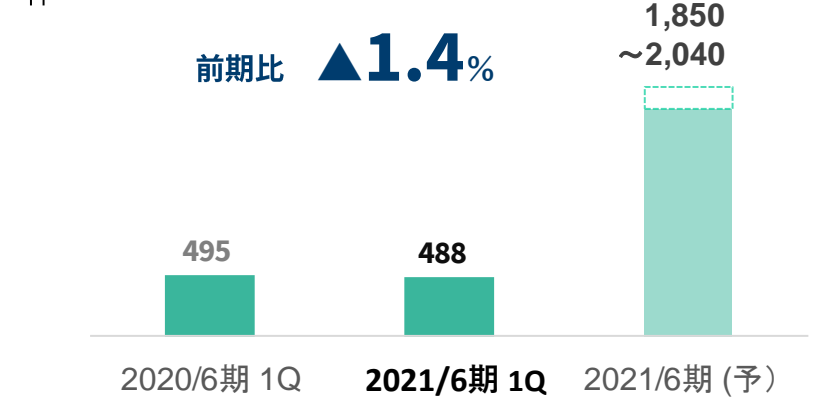
リフォーム事業



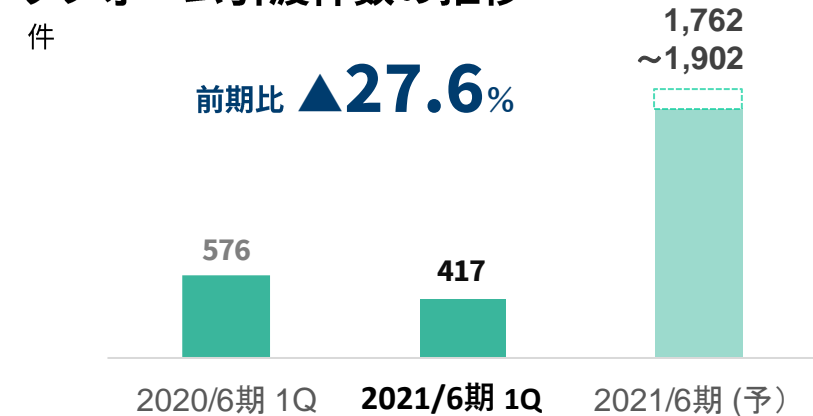
売上高・営業利益推移

	2020/6期 1Q	2021/6期 1Q	2021/6期 (予)	通期進捗率	
				(下限)	(上限)
売上高 (百万円)	837	570	2,743 ~3,023	20.8%	18.9%
営業利益 (百万円)	94	16	177 ~278	9.5%	6.0%
営業利益率 (%)	11.3%	2.9%	6.5% ~9.2%	—	—
リフォーム契約件数	495	488	1,850 ~2,040	26.4%	23.9%
リフォーム引渡件数	576	417	1,762 ~1,902	23.7%	21.9%

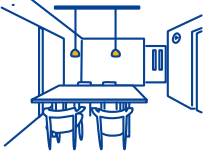
リフォーム契約件数の推移



リフォーム引渡件数の推移



- コロナ禍の影響による受注減で売上高・利益とも前年同期を下回る⇒足元は回復傾向
今期契約件数は前年同期並み
- 仲介事業と連携し、中古住宅+リフォームのワンストップによる受注に繋げる

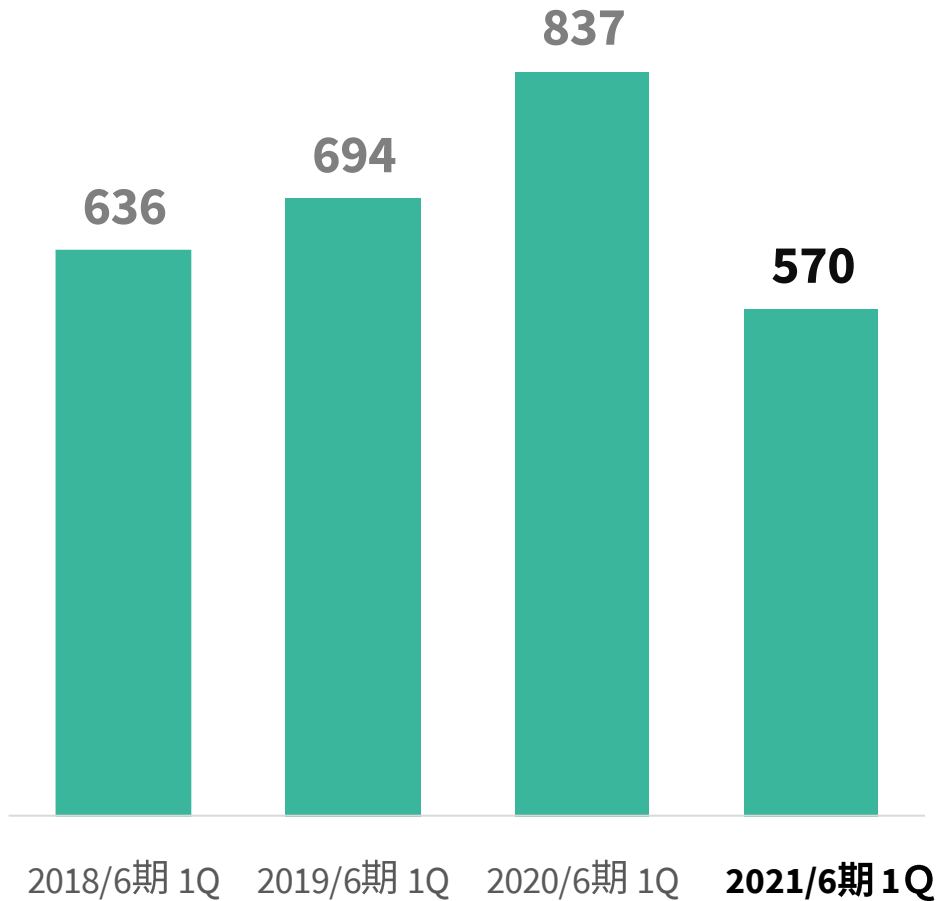


リフォーム事業

売上高推移

百万円

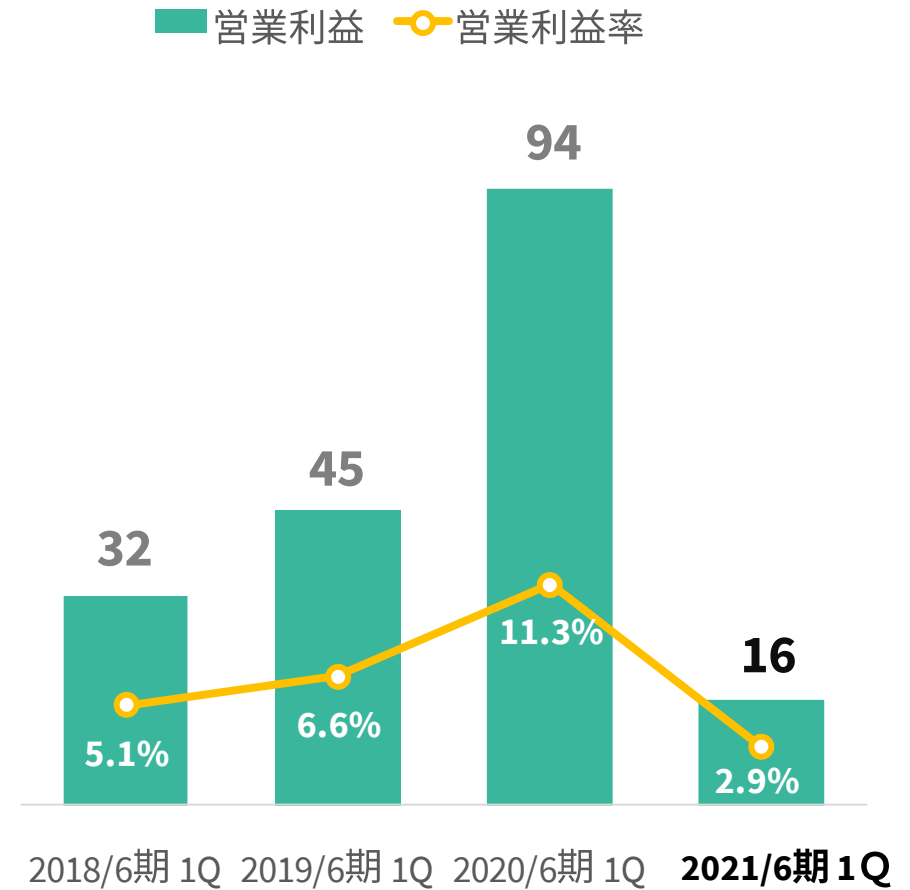
前期比 ▲31.8%



営業利益推移

百万円

前期比 ▲82.2%

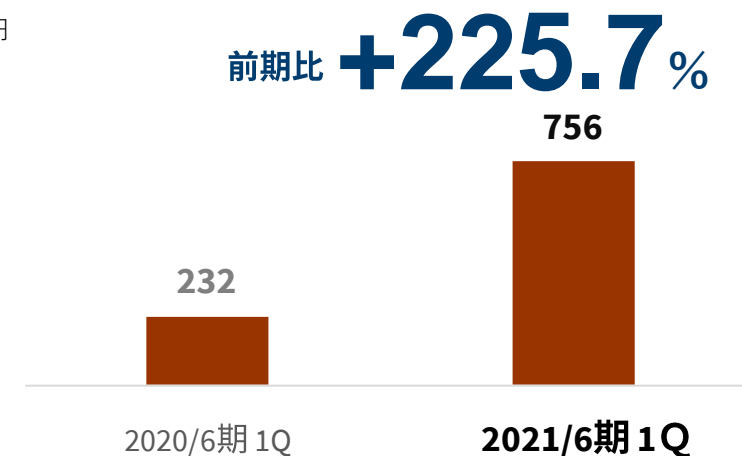


売上高・営業利益推移

	2020/6期 1Q	2021/6期 1Q	2021/6期 (予)	通期 進捗率
売上高 (百万円)	232	756	3,254	23.2%
営業利益 (百万円)	▲ 7	126	253	49.8%
営業利益率 (%)	—	16.7%	7.8%	—
管理戸数	5,733	5,922	5,887	—

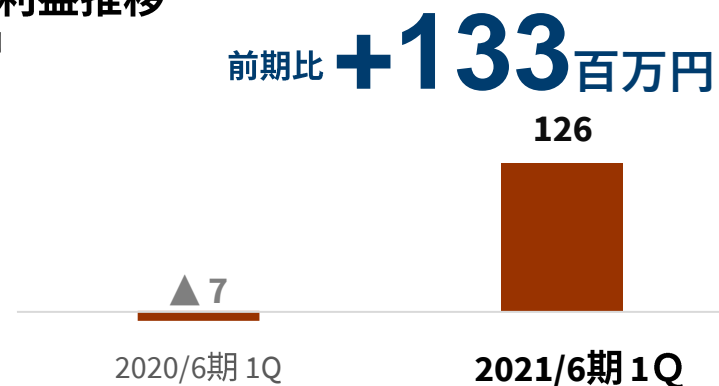
売上高推移

百万円



営業利益推移

百万円



- 賃貸管理及び収益不動産の安定収入+付随収益に加え、収益不動産の売却が業績に貢献
- 地域密着の基盤とグループのシナジーを活かし、ワンストップサービスによる収益拡大を図る

販売費及び一般管理費の内訳



(百万円)

	2020/6期 1Q		2021/6期 1Q		対前年 増減率
	売上 対比	売上 対比	売上 対比	売上 対比	
販売費及び 一般管理費	2,445	40.3%	2,439	32.4%	▲ 0.2%
人件費	1,050	17.3%	1,149	15.3%	+ 9.4%
広告宣伝費	395	6.5%	422	5.6%	+ 6.9%
事務所維持費	87	1.4%	97	1.3%	+ 11.5%
その他販売管理費	912	15.0%	770	10.2%	▲ 15.5%
(売上総利益	2,483	41.0%	2,755	36.6%)

■売上高販管費率 前年同期 40.3% → 32.4%に低下

■収益拡大に向け、広告宣伝費及び人財に投資は継続するも、全体として効率的にコントロール

連結貸借対照表



	2020/6期	2021/6期 1Q	(百万円) 増減
流動資産	41,505	38,846	▲ 2,658
現金及び預金	19,274	17,141	▲ 2,133
たな卸資産	10,685	10,017	▲ 667
その他	11,545	11,688	+ 142
固定資産	12,737	14,160	+ 1,422
有形固定資産	9,184	10,634	+ 1,450
無形固定資産	897	901	+ 3
投資その他の資産	2,655	2,624	▲ 31
資産合計	54,243	53,007	▲ 1,235

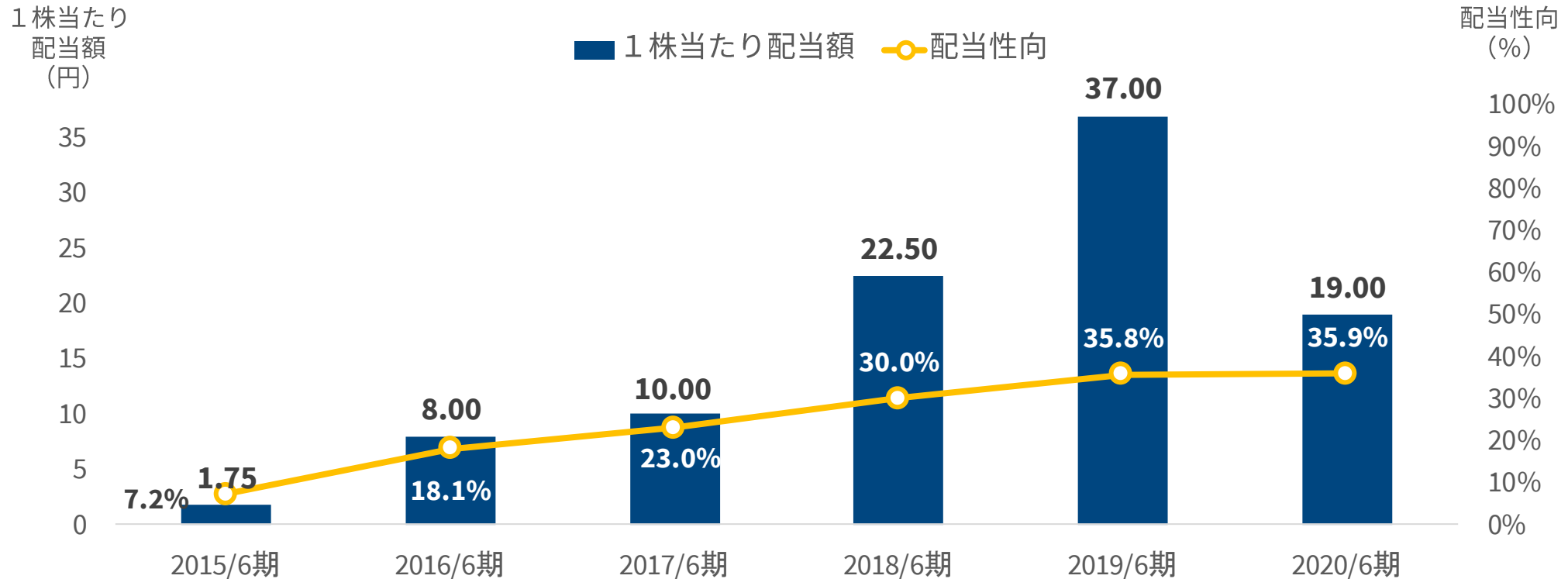
	2020/6期	2021/6期 1Q	(百万円) 増減
負債	42,664	41,627	▲ 1,036
流動負債	21,432	19,800	▲ 1,631
固定負債	21,232	21,827	+ 594
純資産	11,578	11,379	▲ 199
株主資本	11,600	11,384	▲ 215
その他包括利益累計	▲ 56	▲ 43	+ 13
新株予約権	35	37	+ 2
負債純資産合計	54,243	53,007	▲ 1,235

自己資本比率 21.3% **21.4%**

- たな卸資産の減少は、不動産売買事業の大型案件の売却により、販売用不動産が減少したこと等によるもの
- 流動資産その他の増加は、営業貸付金の増加等によるもの
- 有形固定資産の増加は、ハウス・リースバック事業の物件取得等によるもの

- 流動負債の減少は、短期借入金の減少等によるもの
- 固定負債の増加は、長期借入金の増加等によるもの
- 株主資本の減少は、配当金支払いに伴う減少等によるもの

- 持続的な業容拡大と収益性向上により企業価値を向上
- 将来の成長投資と内部留保の充実及び株主への利益還元とのバランスを勘案し、配当性向30%以上を基本水準に



※2015年7月1日付で普通株式1株を5株に、2016年4月1日及び2018年7月1日付で普通株式1株を2株に分割しておりますので、当該株式分割の影響を加味し、遡及して修正した数値を記載しております。

日付	リリース内容
7/1	連結子会社の商号変更に関するお知らせ
7/3	沖縄県下で直営サテライト5店舗目となる「ハウズドゥ！糸満店」をオープン
7/29	業績予想の修正に関するお知らせ
7/29	リバースモーゲージの保証事業で東栄信用金庫と提携
8/7	ハウス・リースバックの利用拡大へ首都圏を強化 横浜に直営店を出店
8/12	配当予想の修正に関するお知らせ
8/18	デジタルトランスフォーメーション（DX）推進本部設立のお知らせ
9/1	剰余金の配当に関するお知らせ
9/4	ハウス・リースバックの利用拡大に向けて 広島に直営店を出店
9/16	47都道府県すべてに出店契約達成！
9/30	リバースモーゲージの保証事業で滋賀県内3信用金庫と提携

詳細は弊社コーポレートサイト（<https://www.housedo.co.jp/>）をご覧ください。

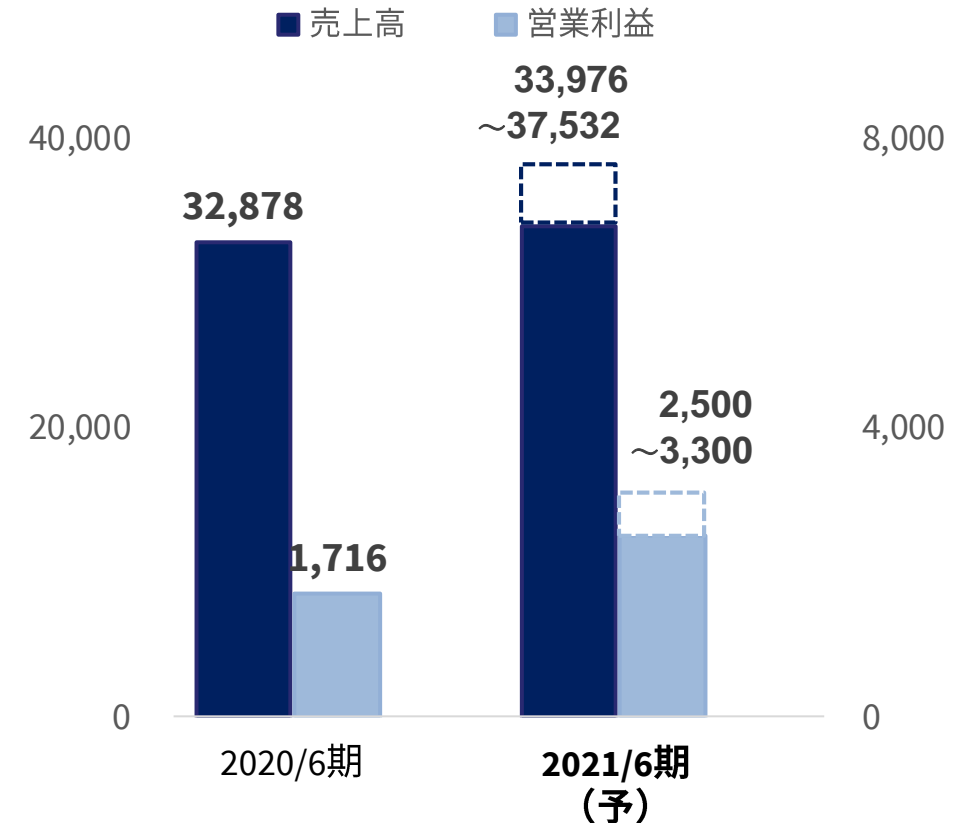
1. 会社概要
2. 2021年6月期 第1四半期連結決算概要
3. 2021年6月期 第1四半期セグメント別決算概要
4. 2021年6月期 年度計画及び中期計画

2021年6月期計画：連結業績予想



- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響は徐々に回復を見込むが、先行きが不透明であることを踏まえ、レンジ形式による通期業績予想で開示
- コロナ禍の影響縮減及び各事業の巡航速度への早期回復、各種取り組みの効果を想定し、上限値を設定

	単位（百万円）		
	2020/6期 実績	2021/6期 (予)	対前年 増減率
売上高	32,878	33,976 ~ 37,532	+3.3% ~+14.2%
営業利益	1,893	2,713 ~ 3,512	+43.3% ~+85.5%
経常利益	1,716	2,500 ~ 3,300	+45.7% ~+92.2%
純利益	1,030	1,650 ~ 2,178	+60.1% ~+111.3%



※業績の見通しは、発表日現在で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、様々な要因により、実際の業績と異なる場合があります。

2021年6月期計画：セグメント別売上高・営業利益



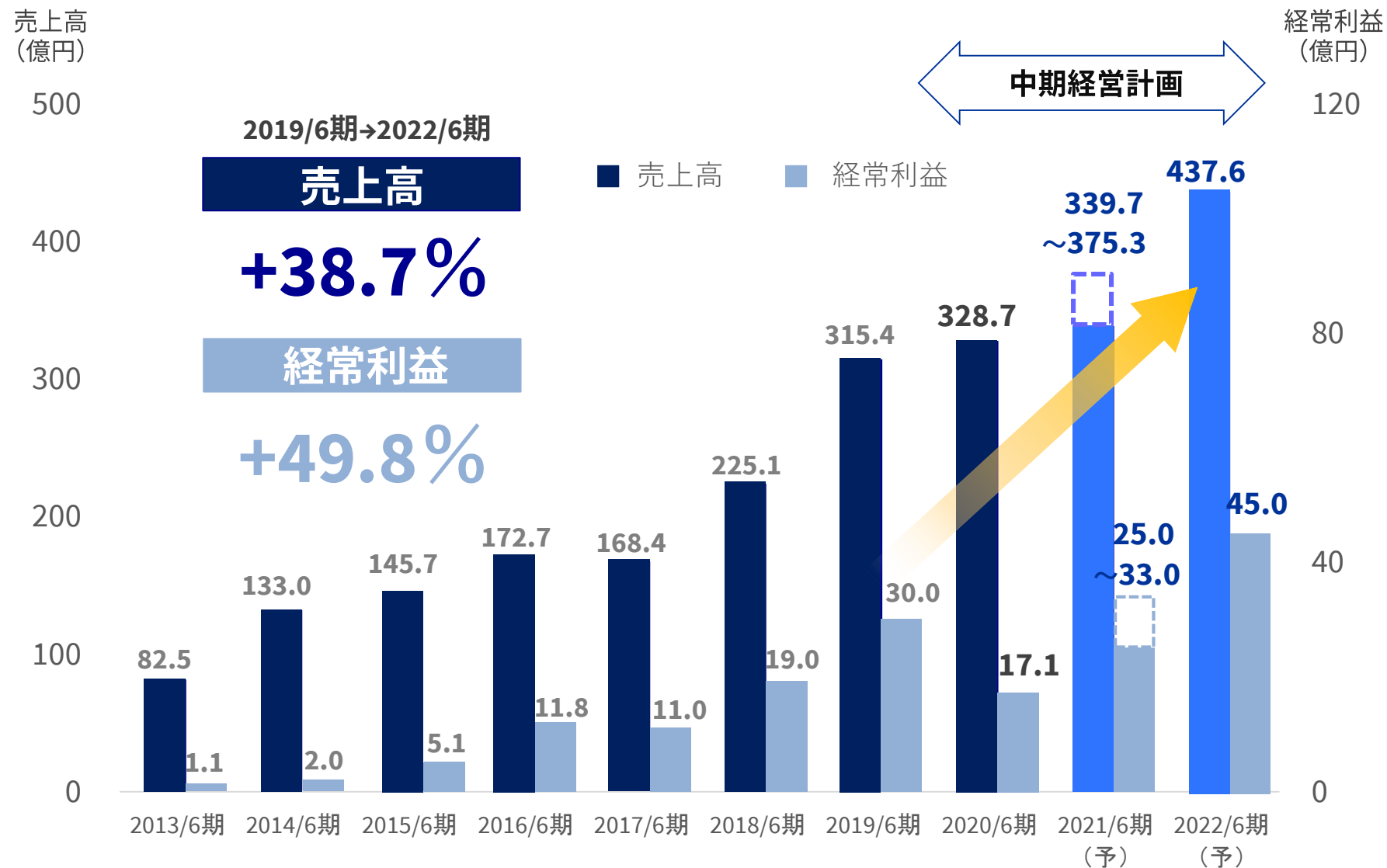
	売上高	増減率	営業利益	増減率
フランチャイズ事業	3,368	+13.6%	2,042	+13.4%
ハウス・リースバック事業 ※	14,325 ～15,297	▲5.8%～ +0.6%	2,143 ～2,394	+8.9% ～+21.7%
金融事業 ※	1,256 ～1,357	+16.6%～ +26.0%	200 ～301	+573.7% ～+913.3%
不動産売買事業	6,938 ～9,134	▲2.3%～ +28.7%	493 ～839	+46.5% ～+149.4%
不動産流通事業	2,403	+6.7%	580	+1.0%
リフォーム事業	2,743 ～3,023	+4.2%～ +14.9%	177 ～278	+53.3% ～+140.7%
小山建設グループ	3,254	+57.0%	253	+143.5%
調整額	▲307～▲313		▲3,178	—
合計	33,976 ～37,532	+3.3%～ +14.2%	2,713 ～3,512	+43.3% ～+85.5%

※報告セグメントの変更等に関する事項の影響を考慮して期初数値から修正。詳細は短信p12をご参照ください。

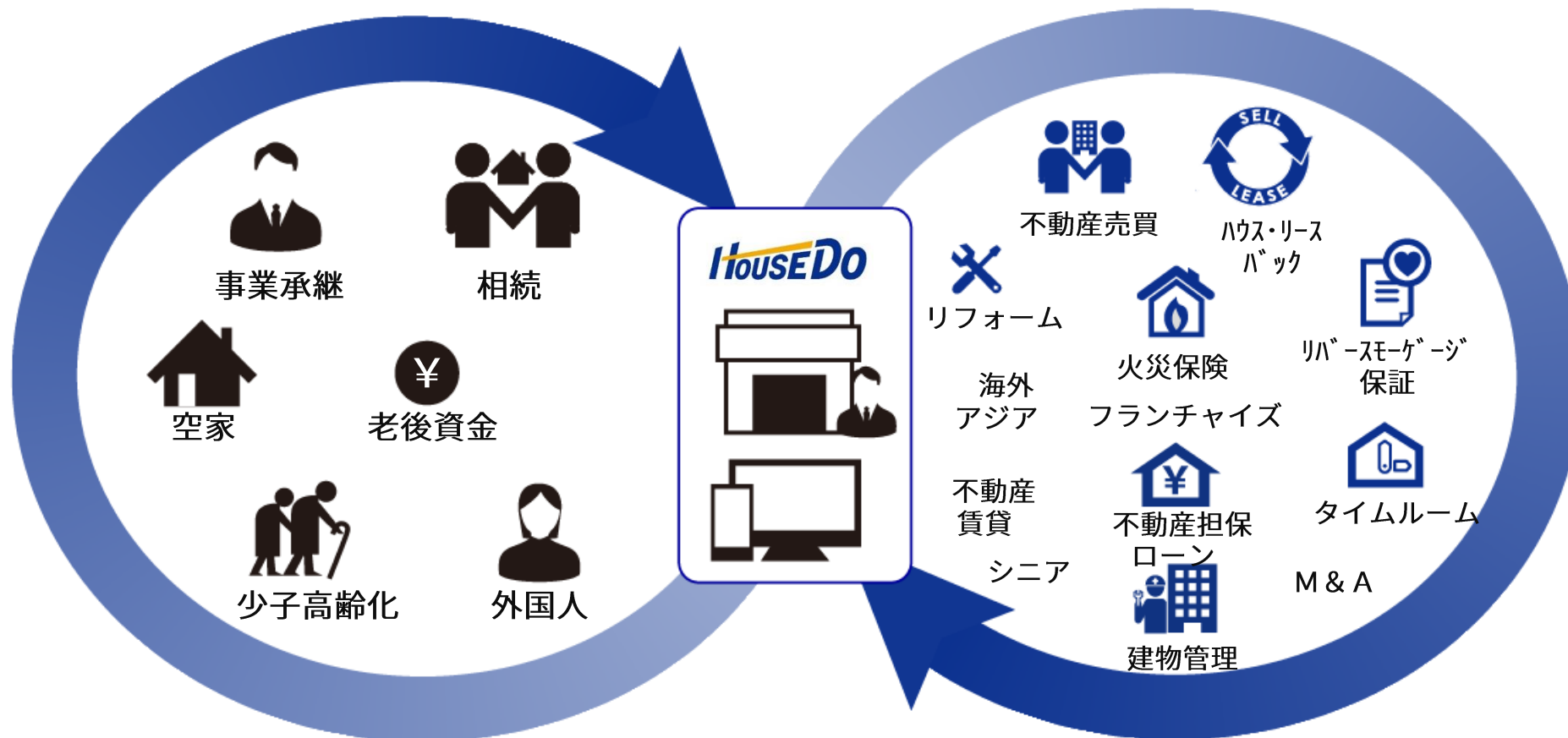
新中期経営計画（～2022年6月期）



- 基本方針（成長強化学業への積極投資継続による収益拡大）に変更は無し
- 最終年度の数値目標見直しの必要性は、今後の状況の変化も踏まえ精査



さまざまな社会問題解決をサービス化



ビジネスチャンスに

next stage

DX戦略

**DIGITAL
TRANSFORMATION**

「不動産×金融×IT」を融合したサービス創出を加速

新たなブランディングでコンセプト/ロゴを一新

HOUSE DO

不動産テック企業として新たな進化へ向けて

住まいのすべてを、スマートに。

HOUSE DO

リアルの店舗ネットワークとIT・WEBの融合
させ、住まいのことなら何でもワンストップで
スマートに対応。



新たなブランディングでコンセプト/ロゴを一新

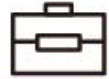


2021年1月より
順次導入開始



ハウズドゥ！の強みを最大限に活かし、業界改革

地域密着の



販売力



査定力



信用力



全国対応



賃貸ビジネス構想



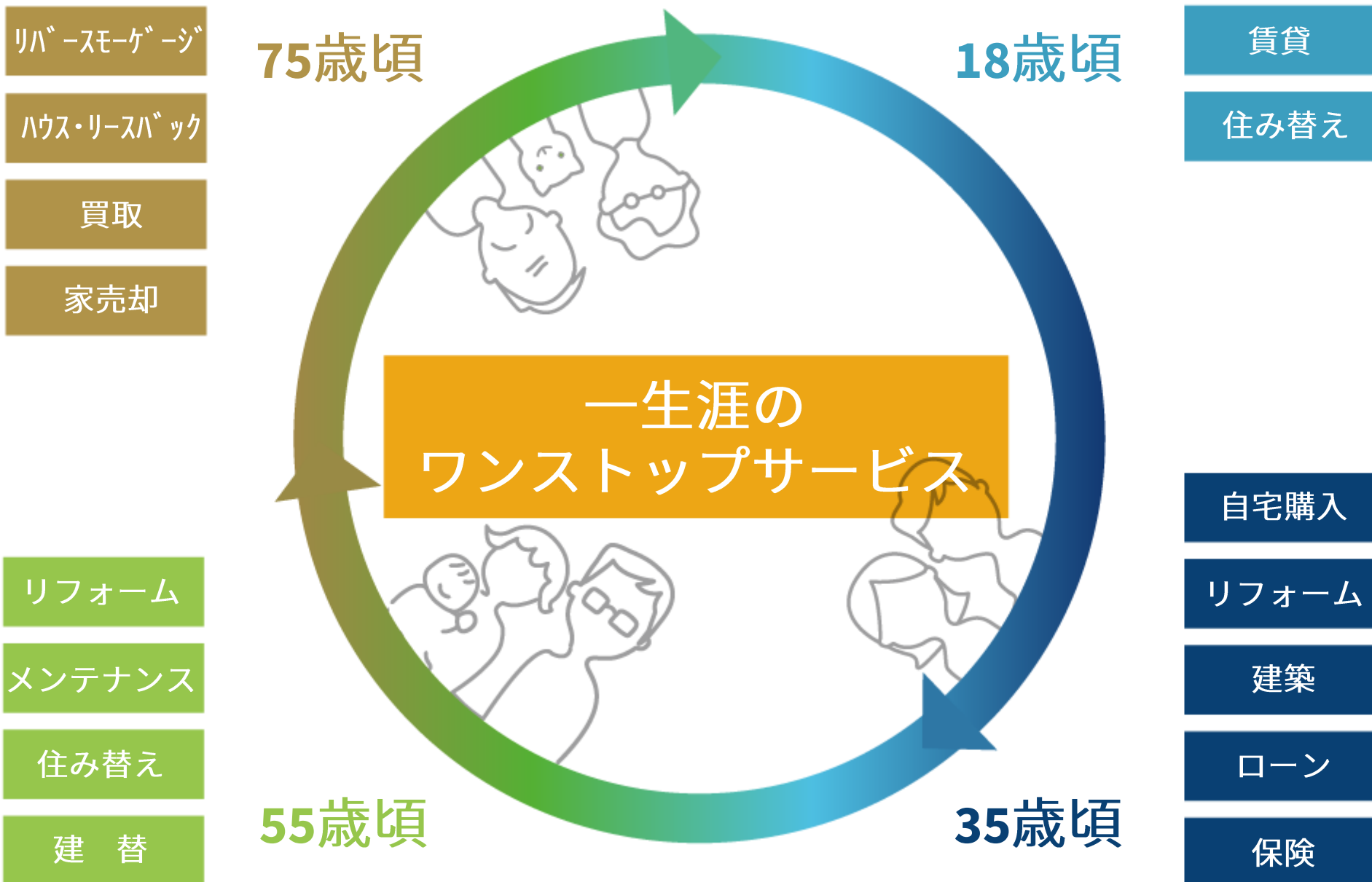
高齢者ビジネス構想



不動産信託構想

アジアの「不動産サービスメーカー」へ

ワンストップサービス=顧客生涯価値の最大化



不動産を所有しているお客様



不動産の活用 = 不動産の流動化

高齢化・貸金業者激減・資金供給不足

資産を活かし ⇒ 資金を供給

日本経済活性化

業界を変える！

— お客様のための業界へ —

国内**1,000**店 アジア**50,000**店へ！



ハウストゥ！グループのIR情報は、当社ホームページでご覧頂けます。

ハウストゥ！グループ

検索



—将来見通しに関する注意事項—

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社グループは、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

※前々期以前のセグメント別データにつきましては、セグメント区分見直し前のデータが含まれております。ご注意ください。